

呼気アルコール検知システム

ALCGuardian[®] NEXT

アルコガーディアン ネクスト

取扱説明書



※Microsoft®Windows®11 対応

 **サンコーテクノ株式会社**

安全にご使用いただくために！

はじめに

このたびは、呼気アルコール検知システムALCGuardianNEXTをご購入いただき、誠にありがとうございます。また、ご使用いただきありがとうございます。

本製品は、呼気アルコール検知器ST-3000との組み合わせにより、呼気中に含まれるアルコール濃度を測定し、同時に測定者名、測定日時、測定結果、測定時の画像を自動的にデータとして保存できる呼気アルコール検知システムです。

- ・ご使用前に本取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、保証書とともにいつでも見られる所に大切に保管してください。
- ・検知器本体の取扱いに関しては、呼気アルコール検知器ST-3000の取扱説明書をご参照ください。
- ・製品の仕様、性能、外観は改良のために予告無く変更することがあります。

保証と責任範囲

弊社は納入した本検知システムに対して1年間の保証をいたします。保証期間中に、弊社の責任内で故障が生じた場合は、修理または部品の交換を無償で行います。ただし、保証期間内であっても、次に該当する故障の場合は保証対象外とさせていただきます。

- ① 当社以外による改造、修理に起因した故障
- ② 操作ミスによる故障
- ③ 不適切な環境で使用されたことによる故障
- ④ 災害等による故障
- ⑤ 弊社の責任外の事故による故障

本取扱説明書に記載されている禁止事項を守らず、誤った操作手順で生じた検知器の破損や事故に関しては、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

内容物の確認

- ・CD-ROM [呼気アルコール検知システム ALCGuardianNEXT]、USBドライブ
- ・WEBカメラ
- ・テンキー
- ・USBハブ
- ・カメラステー

ソフトウェア使用許諾契約

サンコーテクノ株式会社（以下、「弊社」）は、正式に使用を許可したお客様に対して、本ソフトウェア使用許諾契約（以下、「本契約」）に同意されることを条件として、弊社が提供するソフトウェア製品（以下、「本製品」）およびそのプログラム（以下、合わせて「本プログラム」）の使用を許諾致します。お客様が本製品のご使用（インストールを含む）を開始した時点で、本契約に同意頂いたものとみなします。

第 1 条（権利） お客様は、本契約の条項に従い本プログラムを使用する非独占的な権利を、本契約に基づいて取得します。

2 お客様は、本プログラムを弊社により認められた適法な範囲においてのみ使用することができます。

3 本製品に含まれるすべてのプログラムおよびその付帯物に対する特許権、著作権等の知的所有権は弊社に帰属します。

第 2 条（使用条件） お客様は、お客様自身の業務において、お客様が雇用する従業員の呼気に含まれるアルコール濃度を測定し、同時に測定者名、測定日時、測定結果、測定時の画像等を管理する目的でのみ本製品および本プログラムを使用することができ、かかる目的以外には使用しないものとします。

2 お客様は、本プログラムを 1 台のコンピューターにインストールして使用することができます。なお、弊社が本製品に一定の機能制限や試用期間制限を設けている場合は、当該制限に従ってご使用いただくこととなります。

3 本製品および本プログラムの使用者は、お客様およびお客様が雇用する従業員のみとします。なお、お客様が、子会社を含む関係会社、業務委託先等、当該従業員以外の者に本製品および本プログラムを使用させることを希望する場合には、あらかじめ弊社の承諾を得ることが必要となります。この場合弊社は、不合理な拒否は致しません。

4 本製品および本プログラムを使用することのできる場所は、日本国内に限ります。

第 3 条（禁止事項） お客様は、本契約で許諾されている場合を除き、以下の行為を行うことはできません。

- ① 本プログラムの複製、配布、並びにマニュアル、カタログ等、関連資料の複製、翻訳、配布
- ② 本製品並びに本プログラムの改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル
- ③ 本製品並びに本プログラムの全部または一部の再配布、使用許諾、公開
- ④ 本製品並びに本プログラムの貸与、譲渡、レンタル、中古品取引
- ⑤ 権利保護を目的に予め設定された技術的な制限の解除、無効化、および当該方法の公開

第 4 条（サポート、品質保証） 弊社は、正式に使用を許可したお客様に対して、本製品および本プログラムが弊社の指定した環境において正常に稼働することを保証致します。また、オンラインおよび記録媒体（SD、USB、HDD、CD、DVD 等）を通して提供した本製品に誤りがある場合は、交換対応を致します。

2 本製品および本プログラムの性能改善のため、お客様の事前の同意なしに、パッチ適用またはアップデートを実施することがあります。

3 弊社は、本製品および本プログラムに対するサポートサービスを、販売時の契約に準じて実施致します。お客様は、本製品並びに本プログラムに障害が発生した場合は、弊社のサポートサービスをご利用いただけます。

ソフトウェア使用許諾契約

4 前項に関わらず、試用版の本製品（お試し版、見本、サンプル、使用期間制限版を含む）は、サポートサービスの対象外となります。

第 5 条（免責） 本製品および本プログラムの使用により、万が一ハードウェア機器もしくはデータ等に支障が生じた場合でも、弊社は一切その責任を負いません。お客様自身で本プログラムのインストール作業を行う場合も同様とします。

2 本製品および本プログラムについて、第三者との間で著作権その他知的財産権上の紛争、製造物責任法に基づく紛争等が生じた場合といえども、弊社は一切その責任を負いません。

3 上記の他、本製品および本プログラムの使用に関して、お客様またはお客様の顧客に何らかの損害が生じた場合でも、弊社は一切その責任を負いません。

第 6 条（責任制限） お客様に対する弊社の損害賠償責任は、契約や不法行為（過失を含む）などの原因を問わず、いかなる場合にも本製品および本プログラムに対してお支払いいただいた金額を上限とします。この損害賠償責任の制限は、第 4 条で規定した保証がその本質的な目的を達成できない場合にも適用します。

第 7 条（情報の取扱い） お客様は、弊社が本製品および本プログラムの品質向上（サポートの品質向上含む）を目的として、本プログラムがインストールされているコンピューターの情報の開示をお客様に求め、弊社自ら当該情報を収集し、検討、分析する必要があることにあらかじめ同意頂いたものとみなします。ただし、弊社は収集、検討、分析を行う情報についてお客様を特定できる情報と関連付けることは致しません。

第 8 条（契約の期間） 本契約は、本プログラムのインストール、もしくは本製品の使用を始めたときから発効し、第 9 条により本契約が終了するまで有効となります。

第 9 条（契約の終了） お客様は、弊社宛に書面による事前通知を行うことにより、いつでも本契約を終了させることができます。

2 弊社は、お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、お客様に対し何らの通知、催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。この場合、弊社は、お客様によって被った損害をお客様に請求することができます。

第 10 条（通知） 弊社がお客様に対し、本契約および本製品、本プログラムに関連して通知をする場合は、書面、電子メール、弊社 HP への掲載その他弊社が適当と判断する方法にて行います。

第 11 条（協議） 本契約に定めのない事項または解釈に疑義を生じた事項については、弊社およびお客様との間で誠意をもって協議し、解決するものとします。

第 12 条（その他） 本契約の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本法が適用されます。

2 本契約に関する紛争の第一審の合意管轄裁判所は、東京地方裁判所とします。

目次

第1章	ドライバ・ソフトのインストール	7
1-1	インストール前のご確認	7
1-2	呼気アルコール検知器ST-3000用ドライバのインストール	7
1-3	IC免許証リーダー用ドライバのインストール	11
1-4	呼気アルコール検知システムALCGuardianNEXTのインストール	14
第2章	パソコン電源オプションの設定確認と変更	16
2-1	コントロールパネルを表示する	16
2-2	電源オプションの設定変更	17
2-3	スクリーンセーバーの設定変更	18
第3章	呼気アルコール検知システムALCGuardianNEXTの画面構成	20
3-1	オープン画面	20
3-2	【ファイル】項目	21
3-3	【設定】項目	22
3-4	環境設定	23
3-4-1	基本設定	24
3-4-2	ALC Guardian SV設定	25
3-4-3	IT点呼設定	25
3-4-4	CSV 出力設定	25
3-4-5	免許証設定	30
3-4-6	その他設定	34
3-5	表示グループ設定	38
3-6	ユーザー設定	39
3-6-1	ユーザーの検索方法	42
3-6-2	グループ検索方法	42
3-6-3	行挿入の方法	43
3-6-4	CSV出力の方法	43
3-6-5	CSV取込の方法	45
3-6-6	ユーザー設定の印刷方法	47
3-6-7	PIN1チェックの方法	48
3-7	カメラ設定	49
3-8	メール設定	50
3-9	パスワード設定	53
3-9-1	パスワードの設定方法	53
3-9-2	パスワードを変更する場合	53
3-10	確認者マスタ	54
3-11	車番マスタ	54
3-12	指示事項	55

目次

第3章 呼気アルコール検知システムALCGuardianNEXTの画面構成

3-13	【測定結果】項目	56
3-14	データ編集	57
3-15	測定データの変更履歴ログ	57
3-16	確認表	58

第4章 測定方法59

4-1	測定前に確認すること	59
4-1-1	呼気アルコール検知器ST-3000	59
4-1-2	呼気アルコール検知システム ALCGuardianNEXT専用カメラ	59
4-1-3	IC免許証リーダー（IC免許証リーダーをご利用の場合）	60
4-1-4	テンキー（テンキーを利用し、ID入力する場合）	61
4-2	測定準備完了	61
4-3	測定開始	62
4-3-1	測定開始	62
4-3-2	白ナンバー用測定方法	65
4-4	測定終了	66
4-4-1	アルコールが検出されなかった場合	66
4-5	アルコールが検出された場合	67
4-5	測定結果の表示	68

第5章 出力方法70

5-1	印刷	70
5-1-1	「測定日」による条件設定で印刷する場合	70
5-1-2	「ID」による条件設定で印刷する場合	72
5-2	画像付き印刷	74
5-3	CSV出力	75
5-4	CSV出力（旧ALCGuardian）	76
5-5	ALCGuardianSV送信（一元管理ソフトALCGuardianSVをご利用の場合）	77
5-6	ヘルプ	78
5-7	バックアップ	78
5-7-1	バックアップファイルの書き出し方法	78
5-7-2	バックアップファイルを本番環境に反映させる場合	79

第6章 Q&A80

6-1	呼気アルコール検知器ST-3000の測定結果に関するQ&A	80
6-2	故障かな？と思ったら（呼気アルコール検知器ST-3000のエラー表示に関して）	81
6-3	センサーモジュールについて	82
6-4	呼気アルコール検知システムALCGuardianNEXTに関するQ&A	82

第1章 ドライバ・ソフトのインストール

1-1. インストール前のご確認


- ① 使用するパソコンが動作条件を満たしているか確認してください。（下記スペック表参照）

	ALC Guardian NEXT
OS	Microsoft® Windows® 7 Microsoft® Windows® 8 Microsoft® Windows® 8.1 Microsoft® Windows® 10 Microsoft® Windows® 11
CPU	Intel® Core™ i3 以上
メモリ	8GB 以上(推奨)
HDD(空き容量)	1GB 以上 (データ保存数に依存します)
外部ポート	USB2.0 ポート 4 口必要 (カメラ、検知器、テンキー、IC 免許 証リーダー使用の場合)
CD-ROM ドライブ	必要
オーディオデバイス	必要(音声案内を使用する場合)
ディスプレイ	解像度 1024 × 768 以上
その他	.NET Framework 3.5 必要

- ② インストールの際は、[コンピューターの管理者] の権限 (アカウント) でインストールしてください。
③ 実行中のアプリケーションをすべて終了してください。
④ 付属のセットアップ CD をパソコンの DVD ドライブに挿入してください。

1-2. 呼気アルコール検知器 ST-3000 用ドライバのインストール

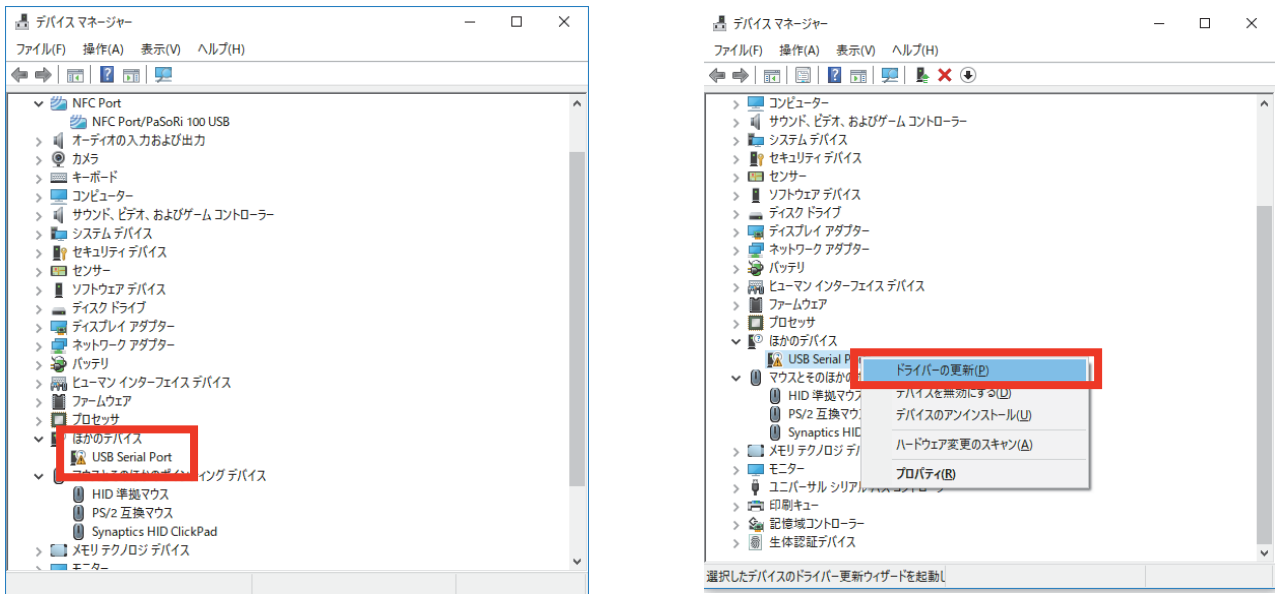
呼気アルコール検知器 ST-3000 用ドライバを下記の方法でインストールしてください。

- ① 呼気アルコール検知器 ST-3000 とパソコンを付属の USB ケーブルで接続してください。
② [スタート] (画面左下  のマーク) を右クリックし、[デバイスマネージャー] を選択してください。

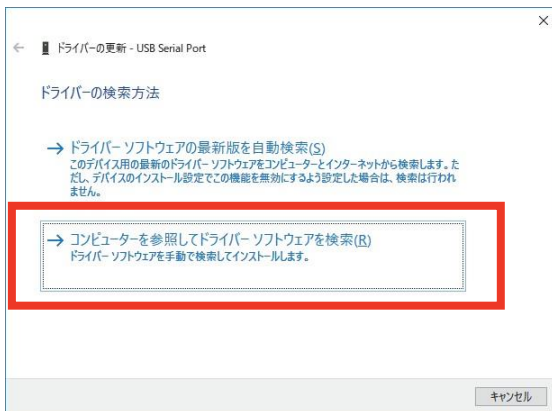
※ご使用のパソコンが Microsoft® Windows®7 の場合は [スタート] をクリックし、[デバイスマネ

ージャー] と検索して、[デバイスマネージャー] を起動してください。

- ③ [ほかのデバイス] もしくは [ポート (COMと LPT)] に表示されている [USB Serial Port] を右クリックし、[ドライバの更新] を選択します。



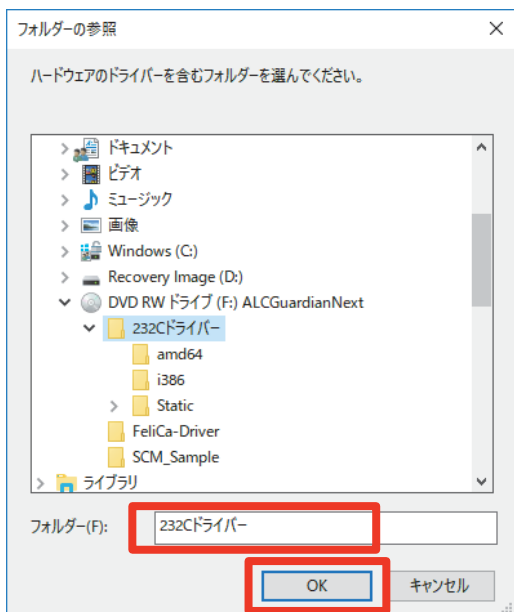
- ④ 【ドライバの更新】より、[コンピューターを参照してドライバソフトウェアを検索] を選択します。



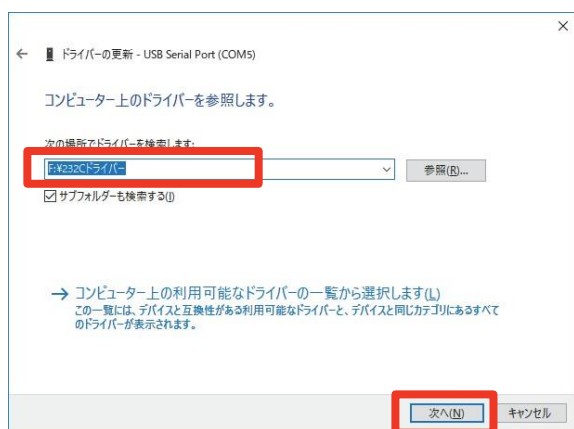
- ⑤ 【ドライバの更新】より、[参照] をクリックし、セットアップ CD が挿入されている [ドライブ] を選択し、[次へ] を押します。



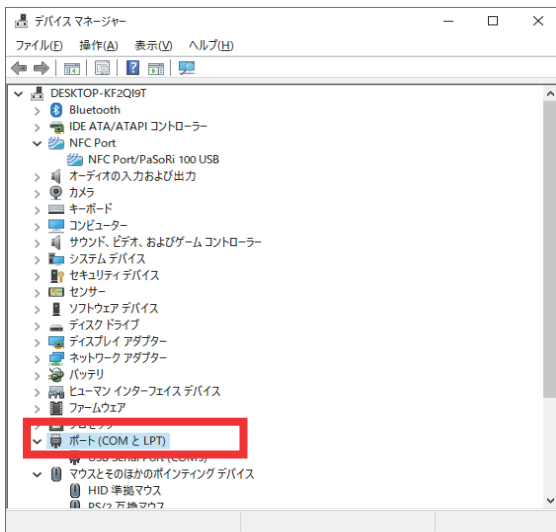
- ⑥ 【フォルダーの参照】より、セットアップ CD 内にある [232C ドライバ] フォルダを選択し、[OK] を押します。



- ⑦ 【ドライバの更新】より、[次の場所でドライバを検索します] の表示欄に [232C ドライバ] の表示を確認後、[次へ] を押します。



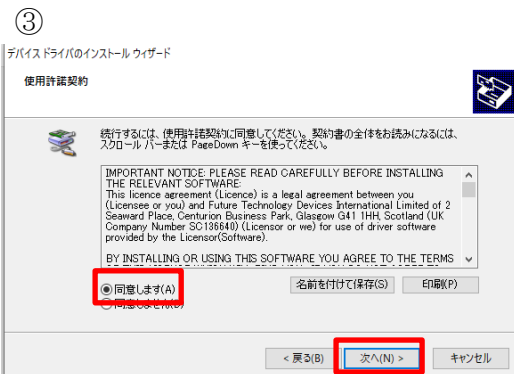
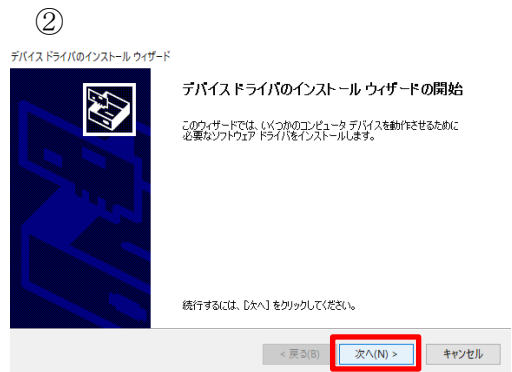
- ⑧ 再度、【デバイスマネージャー】を起動し、ドライバのインストールが正常に実行されたか確認します。ドライバが正常にインストールされた場合は、[ポート (COM と LPT)] の中に [USB Serial Port (COM～)] が表示されます。



※ [ポート (COM と LPT)] の中に [USB Serial Port (COM～)] と表示されず、！マークが残ってしまう場合は、もう一度、手順③から行ってください。

※上記手順でインストールできない場合は、下記手順を実行願います。

CD-R中にある、232Cドライバが使用できない場合、232Cドライバが使用できない場合フォルダー内にある[CDM212364_Setup.exe]をクリックし、ドライバのインストールを願います。

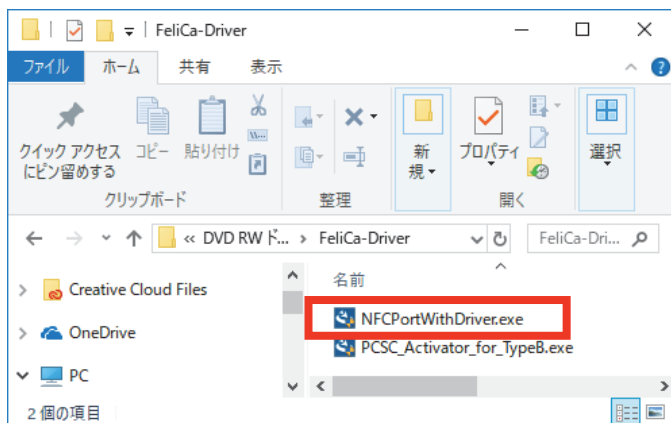


1-3. IC 免許証リーダー用ドライバのインストール

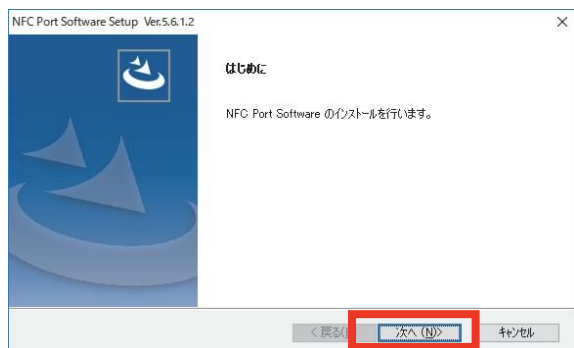
※オプション品の IC 免許証リーダーをご利用の場合に必要な作業です。

IC 免許証リーダーを使用し免許証の読み取りを行う場合、呼気アルコール検知システムALCGuardianNEXTのインストールと同時に、IC 免許証リーダー用のドライバをインストールする必要があります。

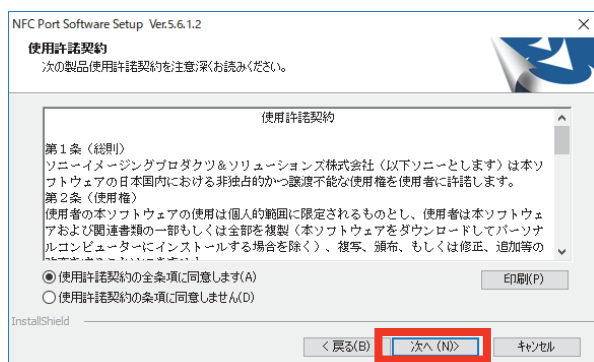
- ① 付属のセットアップ CD をパソコンの DVD ドライブに挿入します。
- ② セットアップ CD 内の [FeliCa-Driver] を開きます。
- ③ [NFCPortWithDriver.exe] を起動します。ユーザーアカウント制御が表示される場合は、[はい] を押してください。



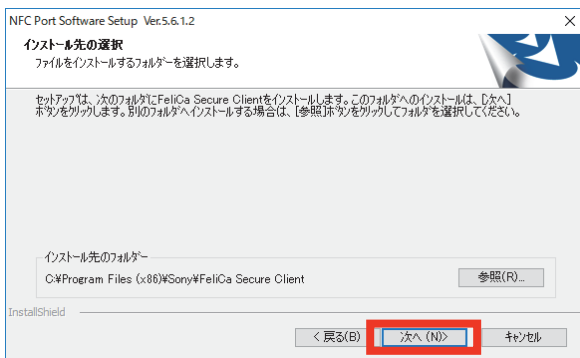
- ④ 【はじめに】画面表示後、[次へ] を押してください。



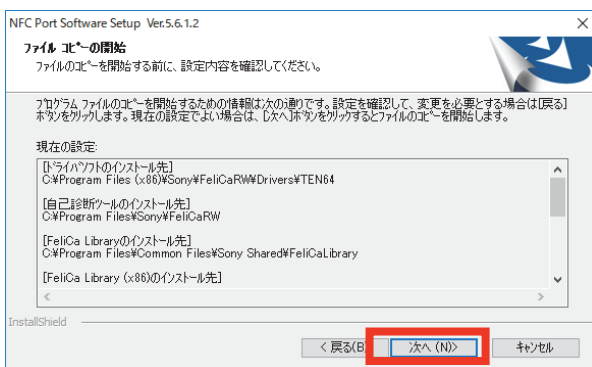
- ⑤ 使用許諾契約の内容を確認後、[使用許諾契約の全条項に同意します] にチェックし、[次へ] を押します。



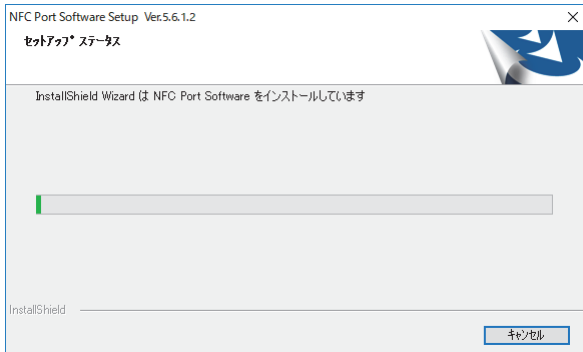
⑥ 【インストール先の選択】画面表示後、[次へ]を押します。



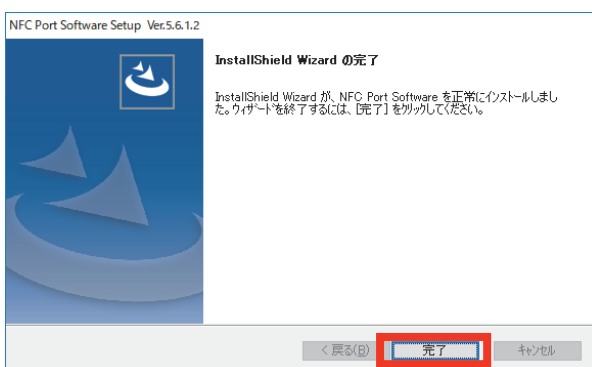
⑦ 【ファイルコピーの開始】画面表示後、[次へ]を押します。



⑧ インストールが開始されますので、しばらく待ちます。



⑨ 【InstallShield Wizard の完了】画面表示後、[完了]を押して終了です。
※再起動を求められた場合は、[後で再起動]を選択してください。



⑩ [NFCPortWithDriver.exe] のインストール完了後、IC免許証リーダーを接続してください。ドライバが正常にインストールされた場合は、[デバイスマネージャー] に [NFC Port] のアイコンが表示されます。

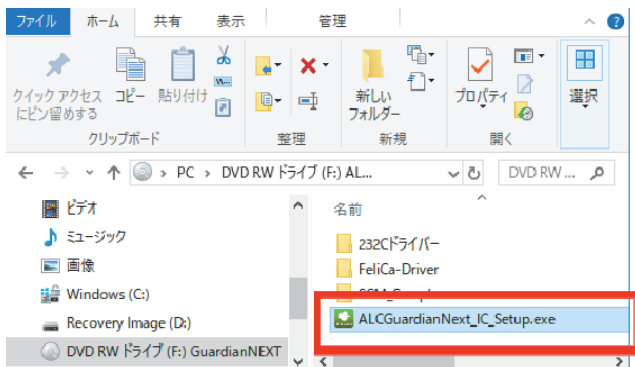
※ドライバのインストール完了後も [NFC Port] が表示されない場合は、IC 免許証リーダーの USB ケーブルを抜き差し、もしくは USB ポートを変えて接続し、再度確認してください。



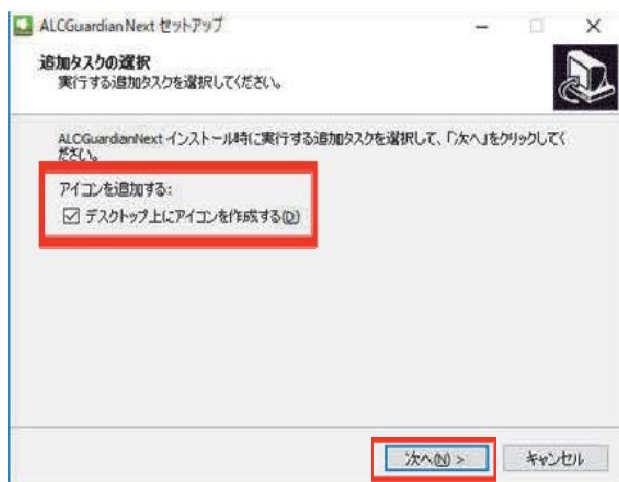
1-4. 呼気アルコール検知システム ALCGuardianNEXT のインストール

呼気アルコール検知システム ALCGuardianNEXT のソフトをインストールします。

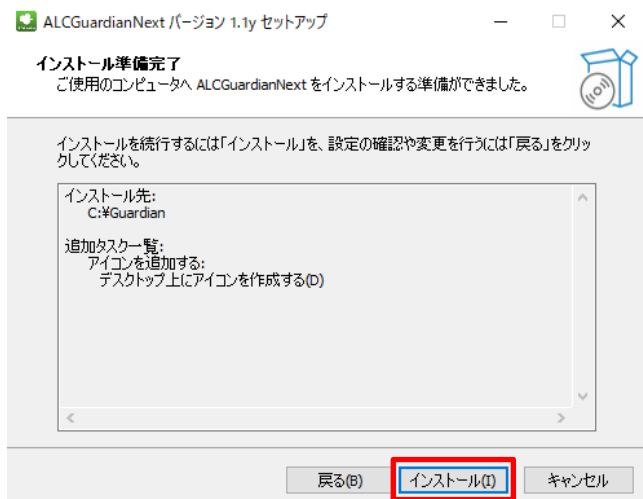
- ① 付属のセットアップ CD をパソコンの DVD ドライブに挿入します。
- ② セットアップ CD 内の [ALCGuardianNEXT_IC_Setup.exe] を起動します。



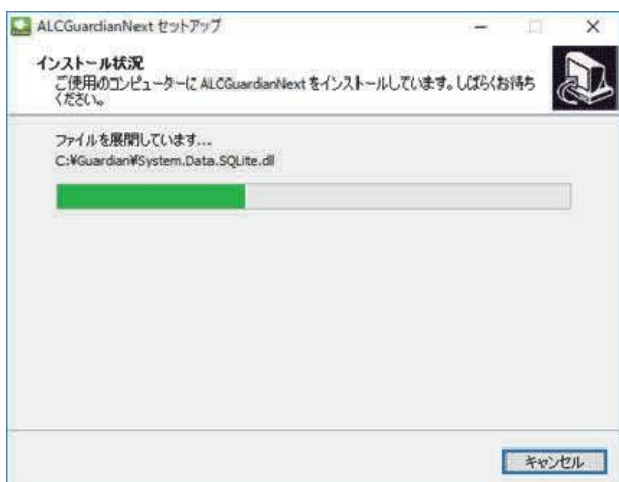
- ③ 【追加タスクの選択】より、【デスクトップ上にアイコンを作成する】にチェックが入っていることを確認し、【次へ】を押します。



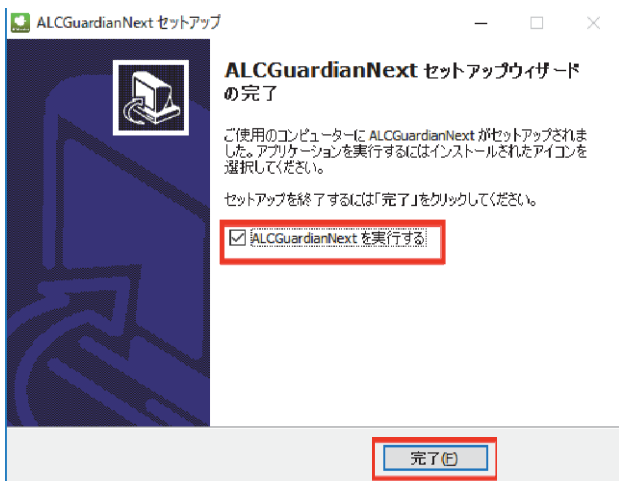
- ④ 【インストール準備完了】より、【インストール】を押します。



- ⑤ 【インストール状況】画面表示後、インストールが開始されますので、しばらく待ちます。



- ⑥ 【ALCGuardianNEXT セットアップウィザードの完了】画面表示後、[ALCGuardianNEXT を実行する] にチェックが入っていることを確認し、[完了] を押します。



- ⑦ デスクトップ上にショートカット [ALCGuardianNEXT] が作成されていることを確認できたら、ソフトのインストールは完了です。インストール完了後、パソコンを再起動してください。



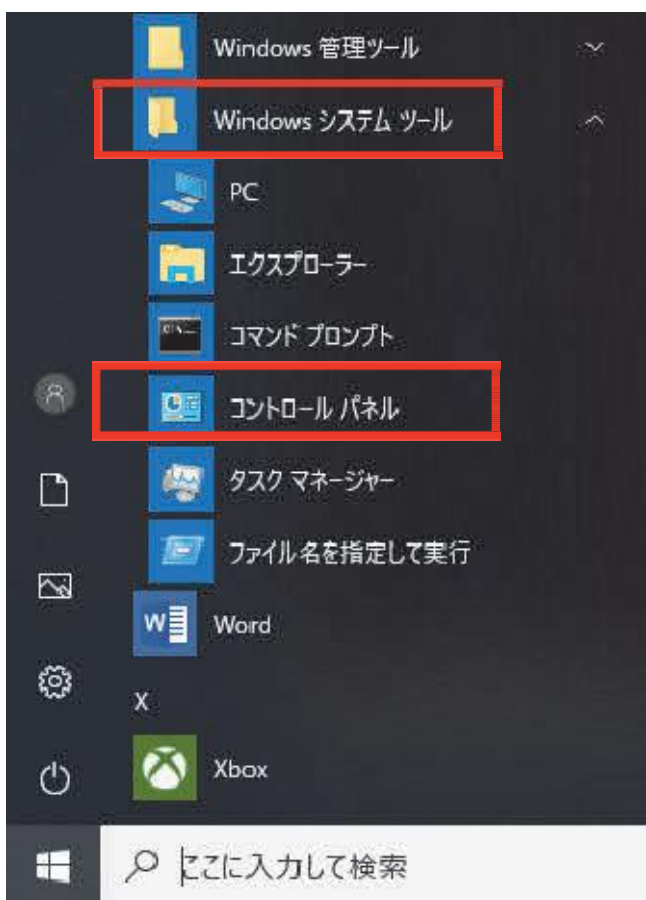
第2章 パソコン電源オプションの設定確認と変更

2-1. コントロールパネルを表示する

- ① Windows のスタートボタンを左クリックします。



- ② [Windows システムツール] を選択し、[コントロールパネル] を左クリックします。

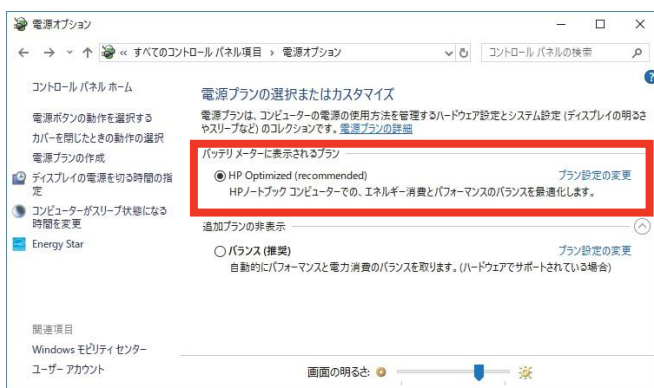


2-2. 電源オプションの設定変更

- ① コントロールパネルを開き、表示方法を [小さいアイコン] に変更し、 [電源オプション] を押しま
す。



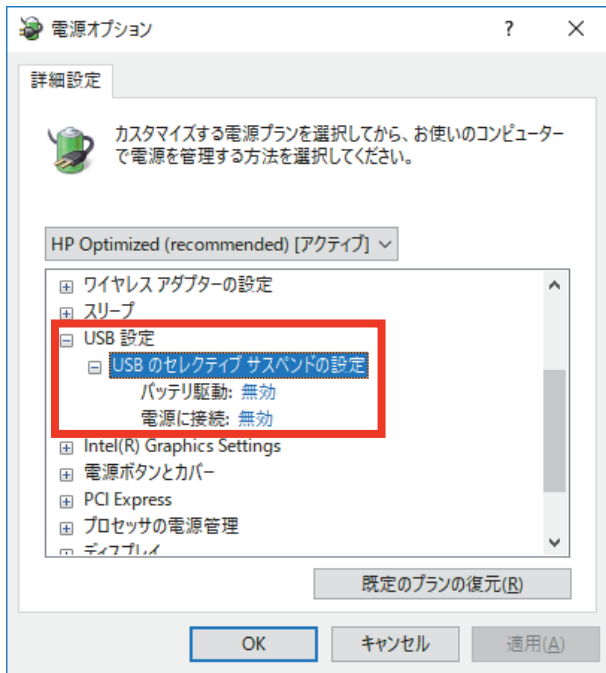
- ② 【電源プランの選択またはカスタマイズ】より、選択されているプランの [プラン設定の変更] を
押します。



- ③ 【プラン設定の編集】より、 [ディスプレイの電源を切る] と [コンピューターをスリープ状態にする] の項目をすべて [適用しない] に設定し、 [詳細な電源設定の変更] を押します。



- ④ 【詳細設定】より、【USB 設定】から【USB セレクティブサスペンドの設定】を開き、【バッテリー駆動】と【電源に接続】をどちらも【無効】にして【適用】を押し、最後に「OK」を押します。



2-3. スクリーンセーバーの設定変更

- ① デスクトップ上の何も無いところで右クリックし、【個人用設定】を選択します。



② 左メニューから [ロック画面] を選択し、[スクリーンセーバー設定] を選択します。



③ 【スクリーンセーバーの設定】より、スクリーンセーバーのドロップダウンメニューから [なし] を選択後に [適用] を押し、最後に [OK] を押します。



第3章 画面構成、初期設定

3-1. オープン画面

The screenshot shows the ALCGuardianNEXT software interface. At the top, there is a menu bar with 'ファイル', '設定', '測定結果', '9999:確認太郎', and 'ヘルプ'. Below this, the system name '呼気アルコール検知システム ALCGuardianNEXT' and the date/time '2019/01/21 (月) 14:21:15' are displayed. A message '7 日も安全運転をお願いします。' is shown. The main area is divided into several sections: 'ID' (1) and '氏名' (2) input fields; '出庫/帰庫' (3) and '車番' (4) input fields; 'ALC測定値' (5) display showing 'mg/l'; '免許証情報' (9) section; and a green status bar (10) that says '測定準備完了 テンキーの【出】【帰】を選択してください'. On the right, there is a '測定データ' (11) table with columns for '項目' and 'データ', containing three rows of data with '写真' (photo) fields.

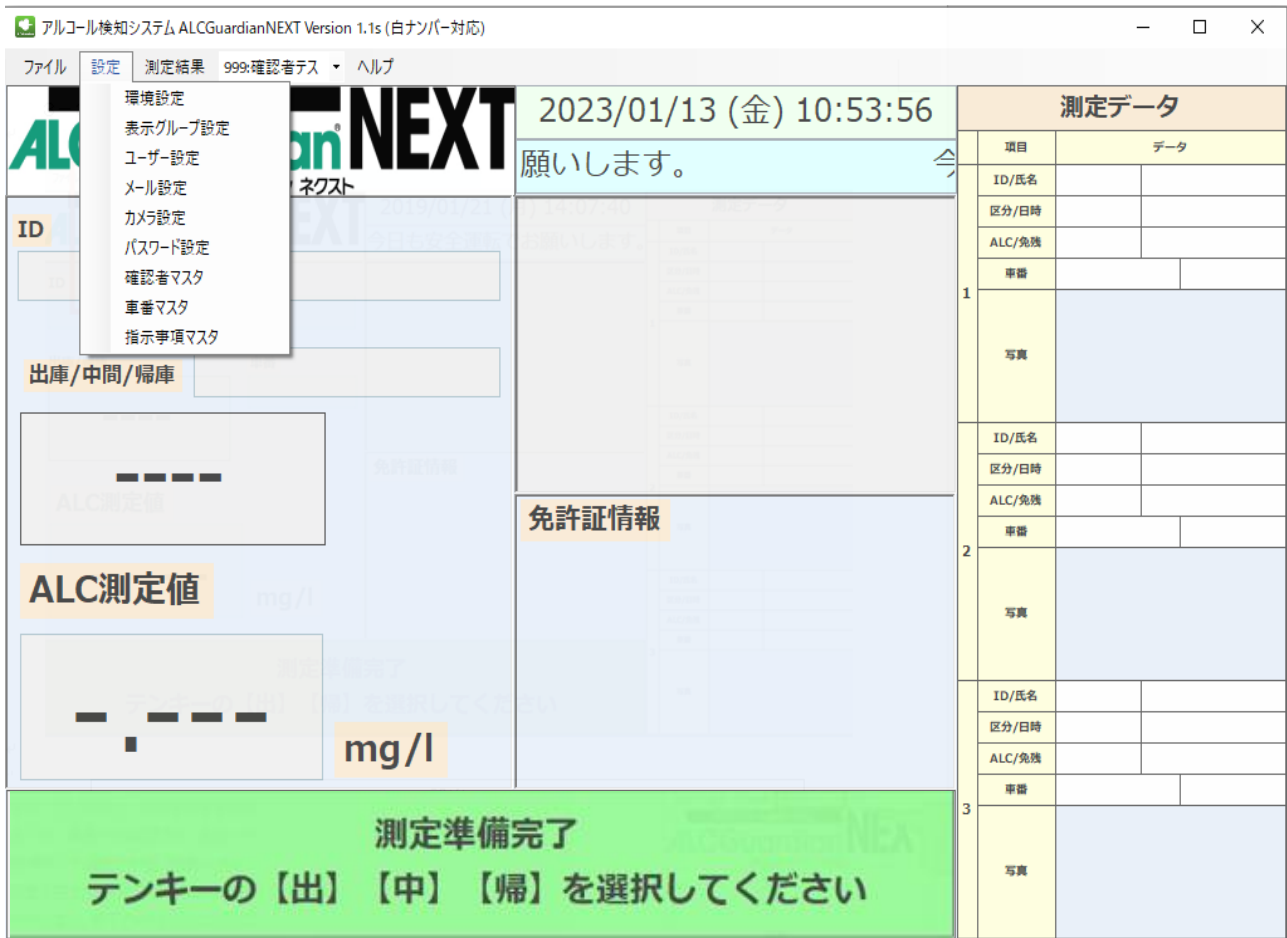
オープン画面		
番号	名称	機能
1	ID	測定者の ID を表示します。
2	氏名	測定者の名前を表示します。
3	出庫・(中間)・帰庫	出庫・(中間)・帰庫、いずれかの勤務状態を表示します。
4	車番	車番を表示します。
5	ALC 測定値	測定結果を表示します。
6	測定日時	現在の日時を表示します。
7	テロップ	測定者へ向けたコメントを表示します。
8	測定画像	測定者の測定風景を表示します。
9	免許証情報	IC 免許証リーダーで読み取った免許証情報を表示します。 (IC 免許証リーダーをご利用の場合にのみ表示されます)
10	メッセージ	測定結果のコメントやエラーメッセージを表示します。 ※ソフト起動時には「測定準備中」と表示されます。
11	測定データ	最新の測定データを 3 件表示します。

3-2. 【ファイル】項目



ファイル	
名称	機能
バックアップ	設定情報および測定データのバックアップをとります。
終了	ソフトを終了します。

3-3. 【設定】項目



設定	
名称	機能
環境設定	ソフト全体の初期設定を行います。
表示グループ設定	測定者のグループ設定を行います。
ユーザー設定	測定者の個人設定を行います。
メール設定	測定データをメール送信したい場合に設定します。
カメラ設定	ALCGuardianNEXT 対応のカメラ設定を行います。
パスワード設定	設定変更にパスワードロックをかけたい場合に設定します。
確認者マスタ	管理者設定を行います。
車番マスタ	車番登録を行います。
指示事項マスタ	指示事項登録を行います。

※ [環境設定] [ユーザー設定] [カメラ設定] が済んでいない場合は測定ができません。

3-4. 環境設定

ALCGuardianNEXT オープン画面左上のメニューより、[設定] を選択し、[環境設定] を押します。

環境設定

基本設定	免許証設定
会社名： <input type="text" value="サンコーテクノ株式会社"/>	IC免許証リーダー使用： <input type="text" value="使用しない"/>
営業所名： <input type="text" value="機能材"/>	免許証 PIN 1 チェック： <input type="text" value="PIN使用しない"/>
テロップ： <input type="text" value="今日も安全運転をお願いします。"/>	免許証番号必須チェック： <input type="text" value="チェックしない"/>
使用測定器： <input type="text" value="ST-3000"/> <input checked="" type="checkbox"/> 白ナンバー対応	置き忘れ警告表示： <input type="text" value="表示する"/>
検知器COM番号： <input type="text" value="COM6"/> <input type="text" value="デバイスマネージャー"/>	免許証不使用測定可否： <input type="text" value="可"/>
有効期限切れ測定可否： <input type="text" value="可"/>	
ALCGuardianSV設定	その他設定
送信： <input type="text" value="しない"/>	ALC警報パトライトCOM番号： <input type="text" value="使用しない"/>
送信先フォルダー： <input type="text"/> <input type="button" value="選択"/>	出庫/中間/帰庫チェック： <input type="text" value="しない"/>
IT点呼設定	音声案内： <input type="text" value="する"/>
IT点呼： <input type="text" value="しない"/>	中間点呼： <input type="text" value="する"/>
IT点呼時間： <input type="text" value="00"/> : <input type="text" value="00"/> ~ <input type="text" value="00"/> : <input type="text" value="00"/>	測定結果表示： <input type="text" value="表示する"/>
CSV出力設定 (デジタコ連携)	最前面設定： <input type="text" value="しない"/>
設定1 設定2 設定3	
CSV出力： <input type="text" value="しない"/> CSV出カタイプ： <input type="text" value="0"/>	
CSVフォルダー： <input type="text"/> <input type="button" value="選択"/>	
CSVファイル名： <input type="text"/>	
<input type="button" value="キャンセル"/>	<input type="button" value="登録"/>

3-4-1. 基本設定

基本設定

1 会社名：

2 営業所名：

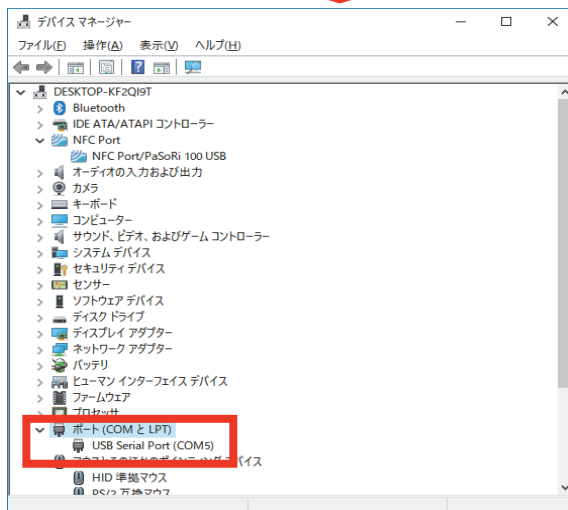
3 テロップ：

4 使用測定器： 6 白ナンバー対応

5 検知器COM番号：

基本設定		
番号	名称	機能
1	会社名	会社名を登録します。
2	営業所名	営業所名を登録します。
3	テロップ	オープン画面のテロップに表示するコメントを登録します。
4	使用測定器	使用する測定器を選択します。
5	検知器 COM 番号	呼気アルコール検知器ST-3000 の接続ポート番号を登録します。 右側の [デバイスマネージャー] を押し、 [デバイスマネージャー] に表示されている COM 番号を確認してください。下図の場合、COM 番号は 5 番となります。
6	白ナンバー対応	白ナンバー用帳票出力希望の場合チェックを入れます。

検知器COM番号：



3-4-2. ALCGuardianSV 設定（一元管理ソフト ALCGuardianSV をご利用の場合）

ALCGuardianSV設定

1 送信： ▾

2 送信先フォルダー：

ALCGuardianSV 設定		
番号	名称	機能
1	送信	ALCGuardianSV を利用する場合は、[する] を選択してください。
2	送信先フォルダー	ALCGuardianSV で設定したフォルダーを選択してください。

3-4-3. IT 点呼設定（IT 点呼 ALCGuardianNet をご利用の場合）

IT点呼設定

1 IT点呼： ▾

2 IT点呼時間： ▾ : ▾ ~ ▾ : ▾

IT 点呼設定		
番号	名称	機能
1	IT 点呼	IT 点呼を利用する場合は、[する] を選択してください。
2	IT 点呼時間	設定された時間内は、自動的に IT 点呼に接続されます。

3-4-4. CSV 出力設定（デジタコ連携）

CSV出力設定（デジタコ連携）

1 設定1 設定2 設定3 3

2 CSV出力： ▾ CSV出力タイプ： ▾

4 CSVフォルダー：

5 CSVファイル名：

CSV 出力設定（デジタコ連携）		
番号	名称	機能
1	設定 1~3	設定 1~3 それぞれに CSV 出力タイプを設定します。
2	CSV 出力	[する] …CSV 出力が必要な場合に設定します。
3	CSV 出力タイプ	適切な CSV 出力タイプを選択してください。（メーカーによって、ファイル形式が異なりますので、CSV 出力タイプを参照して、適切な形式を設定してください）
4	CSV フォルダー	CSV ファイルを出力するフォルダーを指定します。
5	CSV ファイル名	CSV ファイル名を設定します。

CSV 出力タイプ

CSV 出力タイプ「0」	
ファイル名	index.csv(自動的にこの形式で出力されます)
出力先	環境設定の [CSV フォルダー] にて設定されたフォルダー
出力タイミング	環境設定にて [CSV 出力] が [する] に設定された場合、測定時に自動的にアペンド
CSV フォーマット	
1	ID(可変長)
2	氏名
3	測定値(0.000)
4	年月日時分秒 (20180214083012)…2018年2月14日8時30分12秒
5	免許証番号
6	免許証残日数
7	1:出庫・2:帰庫・3:中間
8	予備

CSV 出力タイプ「1」	
ファイル名	環境設定の [CSV ファイル名] に設定されたファイル名
出力先	環境設定の [CSV フォルダー] にて設定されたフォルダー
出力タイミング	環境設定の [CSV 出力タイプ] を「1」に設定した場合、測定時に自動的にアペンド
CSV フォーマット	
1	ID(可変長)
2	氏名
3	年月日 (20180214)…2018年2月14日
4	時分秒 (083012)…8時30分12秒
5	測定値(0.000)
6	OK/NG
7	事業所名
8	画像ファイルパス
9	予備
10	予備
11	免許証有効期限

CSV 出力タイプ「2」	
ファイル名	環境設定の [CSV ファイル名] に設定されたファイル名
出力先	環境設定の [CSV フォルダー] にて設定されたフォルダー
出力タイミング	環境設定の [CSV 出力タイプ] を「2」に設定した場合、測定時に自動的にアペンド
CSV フォーマット	
1	ID(可変長)
2	氏名
3	年月日 (20180214)…2018 年 2 月 14 日
4	時分秒 (083012)…8 時 30 分 12 秒
5	測定値(0.000)
6	OK/NG
7	事業所名
8	画像ファイルパス
9	予備
10	予備

CSV 出力タイプ「3」	
ファイル名	環境設定の [CSV ファイル名] に設定されたファイル名
出力先	環境設定の [CSV フォルダー] にて設定されたフォルダー
出力タイミング	環境設定の [CSV 出力タイプ] を「3」に設定した場合、測定時に自動的にアペンド
CSV フォーマット	
1	ID(可変長)
2	氏名
3	年月日 (20180214)…2018 年 2 月 14 日
4	時分秒 (083012)…8 時 30 分 12 秒
5	測定値(0.000)
6	OK/NG
7	事業所名
8	画像ファイルパス
9	予備
10	予備
11	1:出庫・2:帰庫・3:中間

CSV 出力タイプ「4」	
ファイル名	環境設定の [CSV ファイル名] に設定されたファイル名
出力先	環境設定の [CSV フォルダ] にて設定されたフォルダ
出力タイミング	環境設定の [CSV 出力タイプ] を「4」に設定した場合、測定時に自動的にアペンド
CSV フォーマット	
1	ID(8 桁に満たない場合は、0 を付与)
2	氏名
3	年月日 (20180214)・・・2018 年 2 月 14 日
4	時分秒 (083012)・・・8 時 30 分 12 秒
5	測定値(0.000)
6	OK/NG
7	事業所名
8	画像ファイルパス
9	予備
10	予備
11	1:出庫・2:帰庫・3:中間

CSV 出力タイプ「5」	
ファイル名	Yyyymmddhhmmss99999999.csv (作成年月日時分秒+測定者 ID.csv) ※測定者 ID が 8 桁に満たない場合は 8 桁分ゼロ埋めとなります。
出力先	環境設定の [CSV フォルダ] にて設定されたフォルダ内に以下のフォルダを作成 Attend(出庫)>yyyymmdd(作成年月日)/Leave(帰庫)>yyyymmdd(作成年月日)
出力タイミング	環境設定の [CSV 出力タイプ] を「5」に設定した場合、測定時に自動的にアペンド
CSV フォーマット	
1	年月日 (20180214)・・・2018年2月14日
2	時分 (0830)・・・8時30分
5	測定値(0.000)
6	アルコール判定レベル(A～E を想定)
7	体温
8	最高血圧
9	最低血圧
10	画像ファイルパス
11	事業所名
12	免許証有効期限(20180122)
13	脈拍

例1：CSV 出力タイプ「1」に設定した場合

CSV出力設定 (デジタコ連携)

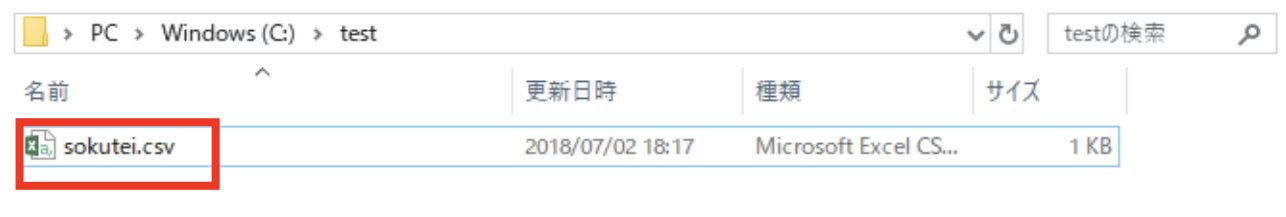
設定1 設定2 設定3

CSV出力: する ▼ CSV出力タイプ: 1 ▼

CSVフォルダー: C:\test 選択

CSVファイル名: sokutei.csv ▼

測定後、入力した [CSV ファイル名] で CSV ファイルが自動的に出力されます。



出力タイプ「1」の CSV フォーマットでファイルが出力されました。



例2：CSV 出力タイプ「5」に設定した場合

CSV出力設定 (デジタコ連携)

設定1 設定2 設定3

CSV出力: する ▼ CSV出力タイプ: 5 ▼

CSVフォルダー: C:\test 選択

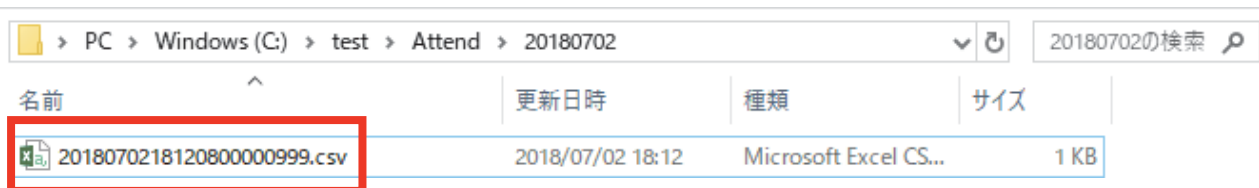
CSVファイル名: ▼

※ [CSV ファイル名] は入力せずに登録してください。

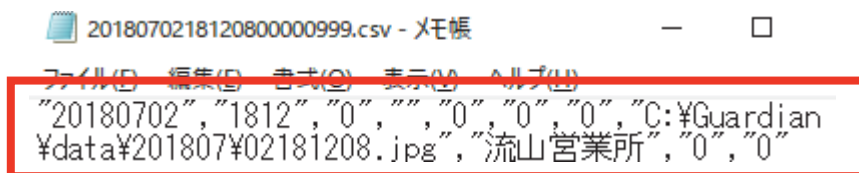
[Attend (出庫)] [Leave (帰庫)] フォルダが自動的に作成されます。



測定後、[作成年月日時分秒+測定者 ID.csv] が自動的に作成されます。



出力タイプ「5」の CSV フォーマットファイルが出力されました。



3-4-5. 免許証設定（オプション品の IC 免許証リーダーをご利用の場合）

免許証設定	
1	IC免許証リーダー使用： <input type="button" value="使用する"/>
2	免許証 PIN1 チェック： <input type="button" value="PIN使用しない"/>
3	免許証番号必須チェック： <input type="button" value="チェックしない"/>
4	置き忘れ警告表示： <input type="button" value="表示する"/>
5	免許証不使用測定可否： <input type="button" value="可"/>
6	有効期限切れ測定可否： <input type="button" value="可"/>

免許証設定		
番号	名称	機能
1	IC 免許証リーダー使用	IC 免許証リーダーを使用する場合は、[使用する] を選択してください。
2	免許証 PIN1 チェック [PIN1 使用する]	[ユーザー登録] 画面に [PIN1 チェック] のボタンが表示され、IC 免許証リーダーに免許証をかざすことで免許証に設定されている PIN1 の照合ができます。 (照合時、連続して 3 回失敗すると、IC チップにロックがかかります)
	免許証 PIN チェック [PIN1 使用しない]	測定時に PIN1 の照合を行いません。PIN1 が不明な方が多い場合は、こちらを選択してください。

例：測定時、[ユーザー登録] に設定した PIN1 と免許証の PIN1 が異なる場合には、免許証情報欄にエラーメッセージが表示されます。

**PIN1照合エラー:暗証番号が違います
3回間違えるとロックされます**

※誤ったPIN1で3回測定しようとした場合、免許証のICチップにロックがかかります。
ロック解除には、警察署または免許センターに行っていただく必要がありますので、設定には十分ご注意ください、PIN1がご不明の場合には、PIN1は使用しないでください。

PIN1照合残り回数エラー

免許証設定		
番号	名称	機能
3	免許証番号必須チェック [チェックする]	[ユーザー登録] に免許証番号が登録されていない場合、測定ができなくなります。また、登録した免許証番号が誤っていた場合も、同様に測定ができなくなります。
	免許証番号必須チェック [チェックしない]	[ユーザー登録] に免許証番号が登録されていない場合も、測定することができます。

例：[ユーザー登録] に免許証番号が登録されていない場合

免許証番号が登録されていません

免許証設定		
番号	名称	機能
4	置き忘れ警告表示 [表示する]	IC 免許証リーダーでの認証確認後、免許証の置き忘れがないかのチェックを行い、置き忘れの場合には警告を表示します。
	置き忘れ警告表示 [表示しない]	警告を表示しません。

例：「置き忘れ警告表示」を「表示する」に設定し、免許証をIC 免許証リーダーの上に置き忘れていた場合

The screenshot displays the ALCGuardianNEXT interface with the following elements:

- ID:** 999
- 氏名:** サンコー太郎
- 出庫/帰庫:** 出庫 (Exit)
- 車番:** (Vehicle Number field)
- ALC測定値:** 0.000 mg/l
- 有効期限:** 2019年05月07日 まで有効
- 免許証更新日まで残り:** 106 日
- 免許証番号:** (Redacted)
- Warning Message:** 免許証忘れにご注意してください！！ (Please be careful of forgetting your license!!)
- Bottom Message:** アルコールは検出されませんでした (Alcohol was not detected)

免許証設定		
番号	名称	機能
5	免許証不使用設定 [可]	IC 免許証リーダーを使用する、もしくは ID を手入力する、いずれかの方法で測定を開始することができます。
	免許証不使用設定 [否]	IC 免許証リーダーを使用する場合のみ、測定を開始できます。

例: [免許証不使用設定] を [可] にした場合の測定開始前画面



例: [免許証不使用設定] を [否] にした場合の測定開始前画面



免許証設定		
番号	名称	機能
6	有効期限切れ測定可否 [可]	IC 免許証リーダーにかざした免許証の有効期限が切れている場合にも測定ができます。
	有効期限切れ測定可否 [否]	IC 免許証リーダーにかざした免許証の有効期限が切れている場合には測定できません。

例：免許証の有効期限が切れている場合には、メッセージが表示されます。

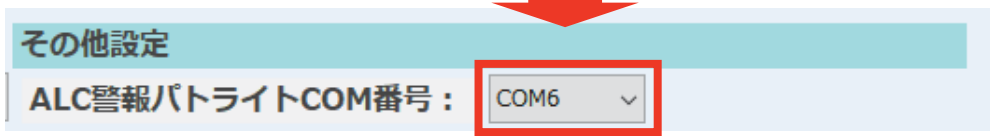
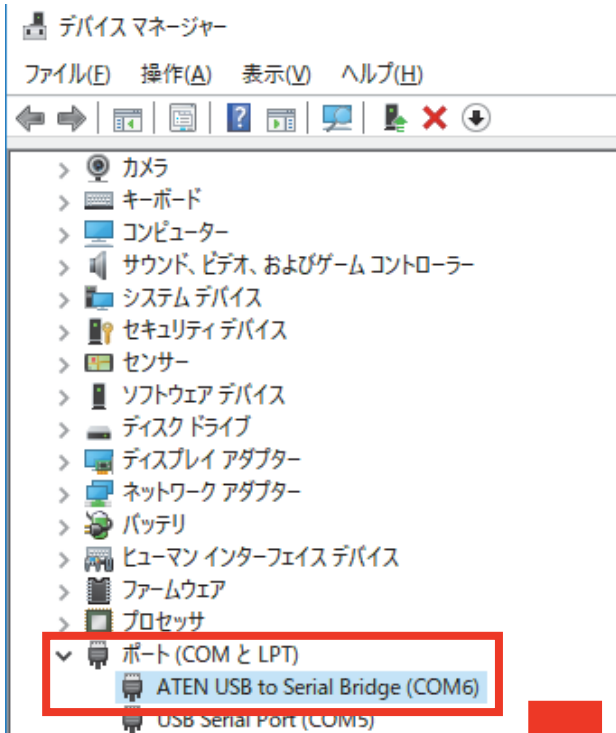
免許証が有効期限切れです

3-4-6. その他設定

その他設定

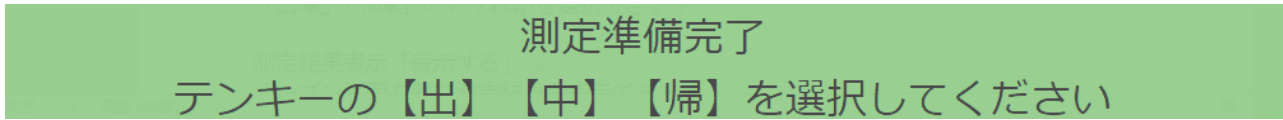
- 1 ALC警報パトライトCOM番号： 使用しない ▾
- 2 出庫/中間/帰庫チェック： する ▾
- 3 音声案内： しない ▾
- 4 中間点呼： しない ▾
- 5 測定結果表示： 表示する ▾
- 6 最前面設定： しない ▾

その他設定		
番号	名称	機能
1	ALC警報パトライトCOM番号	ALC 警報パトライトをパソコンに接続後、デバイスマネージャーで確認した COM 番号を設定してください。 ※オプション品の ALC 警報パトライトをご利用の場合に必要な設定です。アルコール検知をした際に、音を出して知らせることができます。

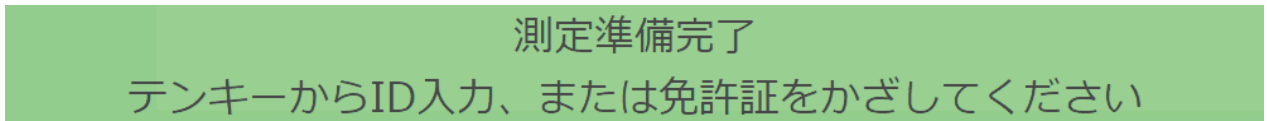


その他設定		
番号	名称	機能
2	出庫/中間/帰庫チェック [する]	オープン画面メッセージ欄に [テンキーの【出】 (【中】) 【帰】 を選択してください] という表示がされます。
	出庫/中間/帰庫チェック [しない]	【出】 (【中】) 【帰】 を選択する表示はされません。

例: [出庫/中間/帰庫チェック] を [する] にした場合 ([中間点呼] を [する] にした場合)



例: [出庫/中間/帰庫チェック] を [しない] にした場合



その他設定		
番号	名称	機能
3	音声案内 [する]	パソコン音源からの音声案内を有効にします。アルコールを検知した場合、警報音が鳴ります。 ※検知器の音声案内もご利用していた場合は、音声が二重になります。
	音声案内 [しない]	パソコン音源からの音声案内を無効にします。
4	中間点呼 [する]	[出庫] [帰庫] に加え、[中間] も選択できるようになります。
	中間点呼 [しない]	[中間] は表示されず、[出庫] [帰庫] の選択になります。

例: [中間点呼] を [する] にした場合

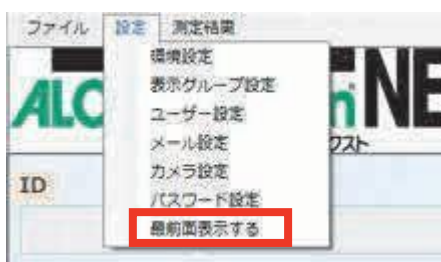
The screenshot shows the ALCGuardianNEXT interface. At the top, there are input fields for 'No.' and '氏名'. Below these are three menu options: '出庫/中間/帰庫', '車番', and 'ALC測定値'. The '出庫/中間/帰庫' menu is highlighted with a red box, and the option '中間' is selected. The 'ALC測定値' section shows a display area with a small square and the unit 'mg/l'.

その他設定		
番号	名称	機能
5	測定結果表示 [表示する]	オープン画面右側に 3 件の測定結果が表示されます。
	測定結果表示 [表示しない]	オープン画面に測定結果は表示されません。

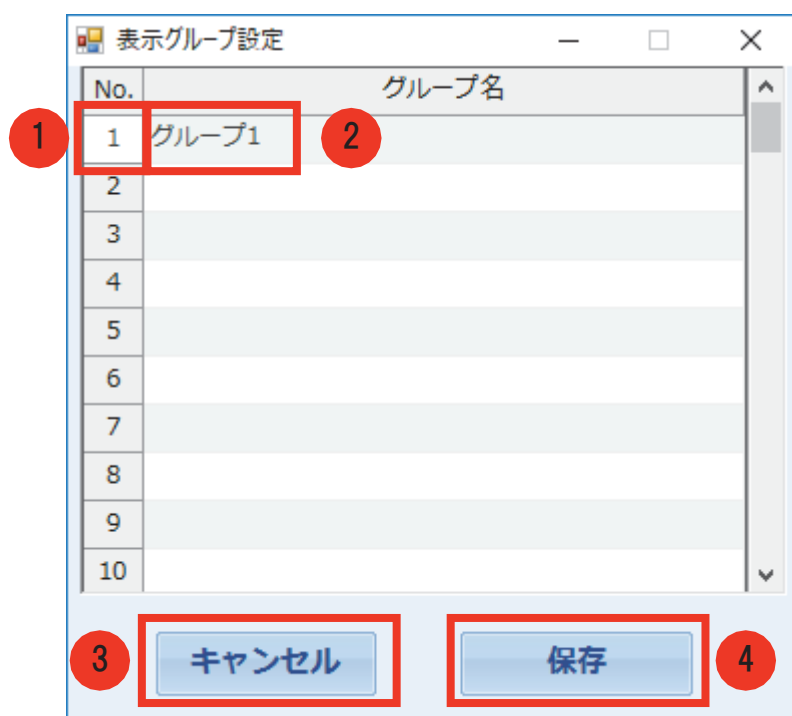


その他設定		
番号	名称	機能
6	最前面設定 [表示する]	[表示する]に設定後、オープン画面の設定から[最前面表示する]を押します。
	最前面設定 [表示しない]	一定時間経過しても、ALCGuardianNEXT のオープン画面は最前面に表示されません。

※ [最前面設定] を [表示する] にした場合



3-5. 表示グループ設定



表示グループ設定		
番号	名称	機能
1	No.	No. を表示します。
2	グループ名	グループ名を登録します。 ※設定時は、空白を作らずに上詰めで入力してください。
3	キャンセル	設定内容を保存せず、画面を閉じます。
4	保存	設定内容を保存します。

3-6. ユーザー設定

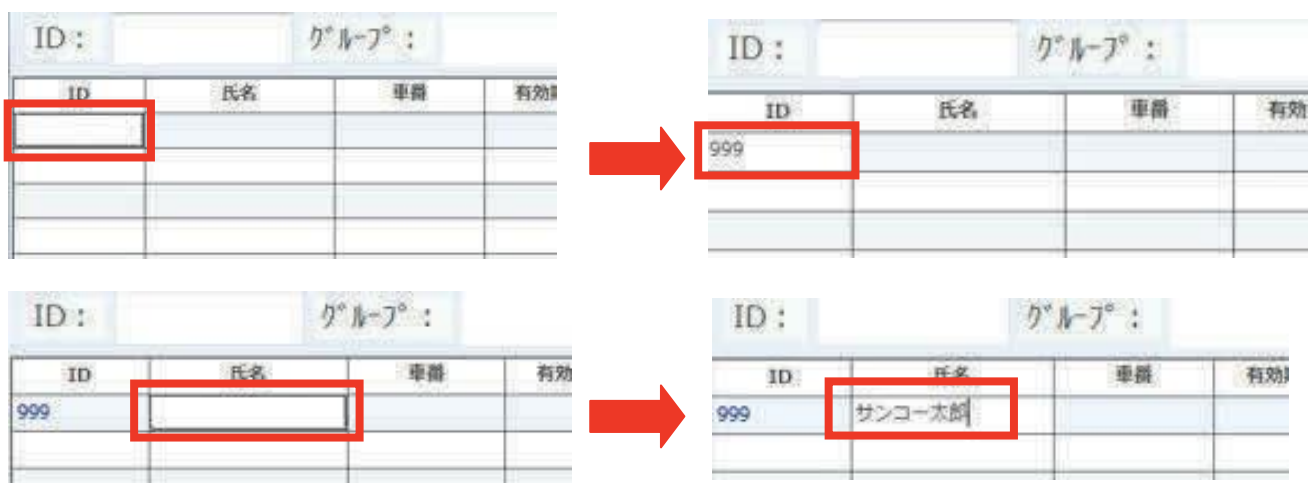
オープン画面左上のメニューボタンの「設定」より、「ユーザー設定」を選択します。
ユーザー設定画面表示後、「ID」や「氏名」等のユーザー情報を入力してください。

※ 「ID」「氏名」は入力必須項目になります。

ユーザー設定		
番号	名称	機能
1	ID	検索したい ID を入力します。
2	グループ(選択)	検索したいグループを選択します。
3	検索	入力した条件で検索します。
4	ID	測定者 ID を入力します。
5	氏名	測定者名を入力します。

ユーザー設定		
番号	名称	機能
6	車番	担当の車番がある場合に入力します。
7	有効期限	免許証の有効期限を入力します。
8	交付日	免許証の交付日を入力します。
9	PIN1	免許証の PIN1 を入力します。
10	免許証番号	免許証番号を入力します。
11	グループ(所属)	所属するグループ名を表示します。
12	行挿入	行を追加します。
13	行削除	選択した行を削除します。
14	印刷	ユーザー設定を印刷します。
15	免許証読込	IC 免許証リーダーに免許証をかざし、[有効期限] [交付日] を取得します。 ※IC 免許証リーダーを利用されている場合のみ使用可能です。
16	PIN チェック	[PIN1] に免許証の PIN1 を入力後、IC 免許証リーダーに免許証をかざすことで、PIN1 の照合ができます。正しい PIN1 が入力された場合、[氏名] [有効期限] [交付日] [免許証番号] が取り込まれます。 ※IC 免許証リーダーを利用されていて、[環境設定] の [免許証設定] より、[免許証 PIN チェック] が [使用する] に設定されている場合のみ表示されます。
17	CSV 出力	ユーザー設定を CSV ファイルで出力します。
18	CSV 取込	ユーザー情報が入った CSV ファイルを取り込みます。
19	キャンセル	設定内容を保存せず、ユーザー設定画面を閉じます。
20	保存	入力した情報を保存します。

ID の項目を選択し、ID を入力します。その後、氏名の項目を選択し、氏名を入力します。



3-6-1. ユーザーの検索方法

検索したい ID を入力し、[検索] を押すと、該当する ID のユーザー情報が表示されます。

ユーザー設定

ID : 999 グループ° : [検索]

ID	氏名	車番	有効期限	交付日	PIN1	免許証番号	グループ
999	サンコー太郎						グループ1
9999	サンコー花子						グループ2



ユーザー設定

ID : 999 グループ° : [検索]

ID	氏名	車番	有効期限	交付日	PIN1	免許証番号	グループ
999	サンコー太郎						グループ1

3-6-2. グループ検索方法

検索したいグループを選択し、[検索] を押すと、該当するグループに所属するユーザー情報が表示されます。

ユーザー設定

ID : グループ° : グループ1 [検索]

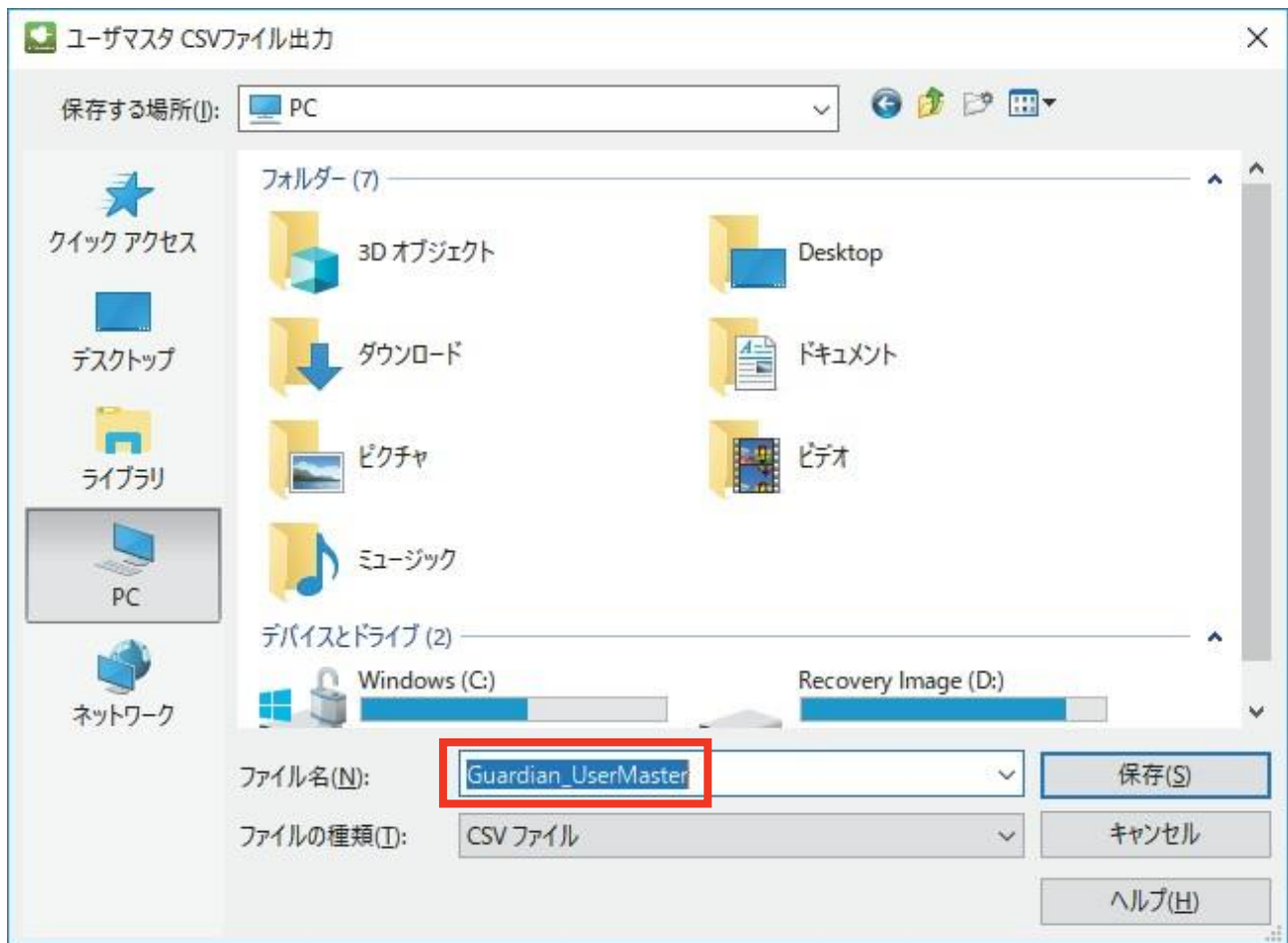
ID	氏名	車番	有効期限	交付日	PIN1	免許証番号	グループ
999	サンコー太郎						グループ1
9999	サンコー花子						グループ2



ユーザー設定

ID : グループ° : グループ1 [検索]

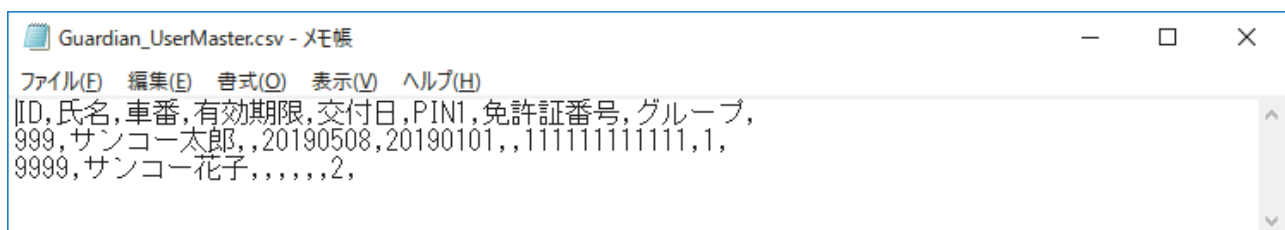
ID	氏名	車番	有効期限	交付日	PIN1	免許証番号	グループ
999	サンコー太郎						グループ1

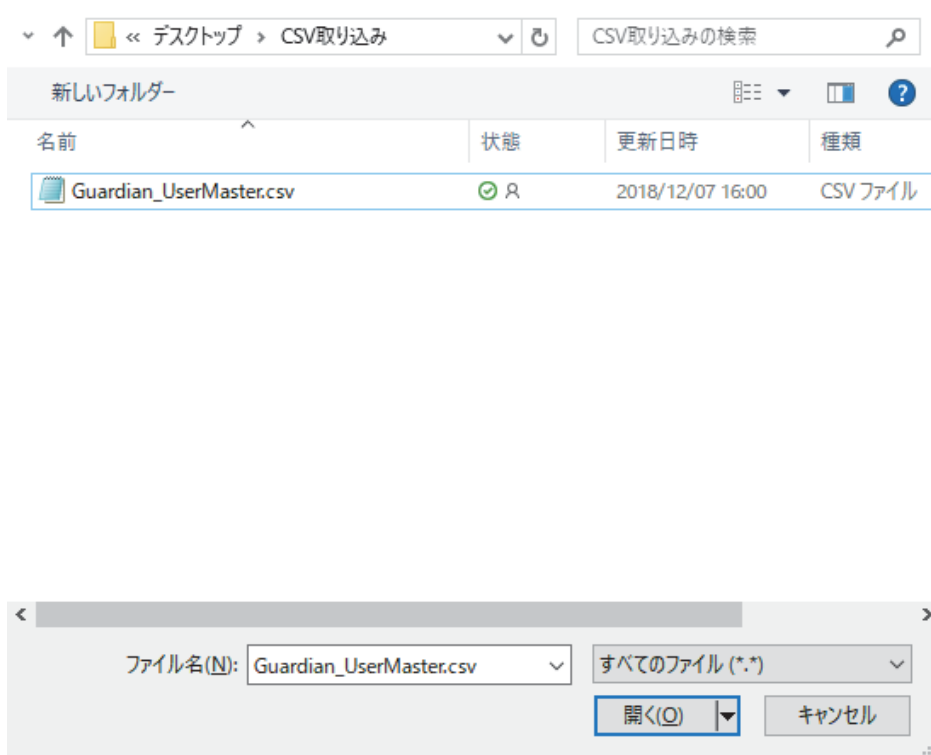


指定した保存先に CSV ファイルが作成されます。

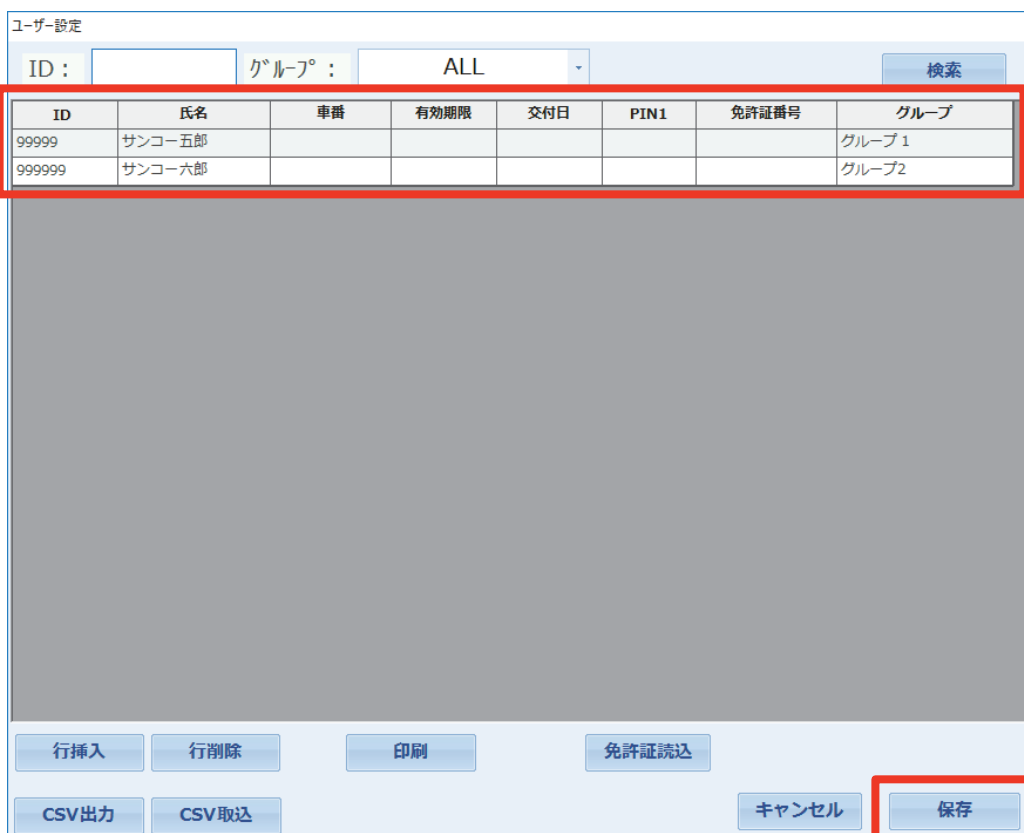


CSV ファイルは以下のような形式で出力されます。



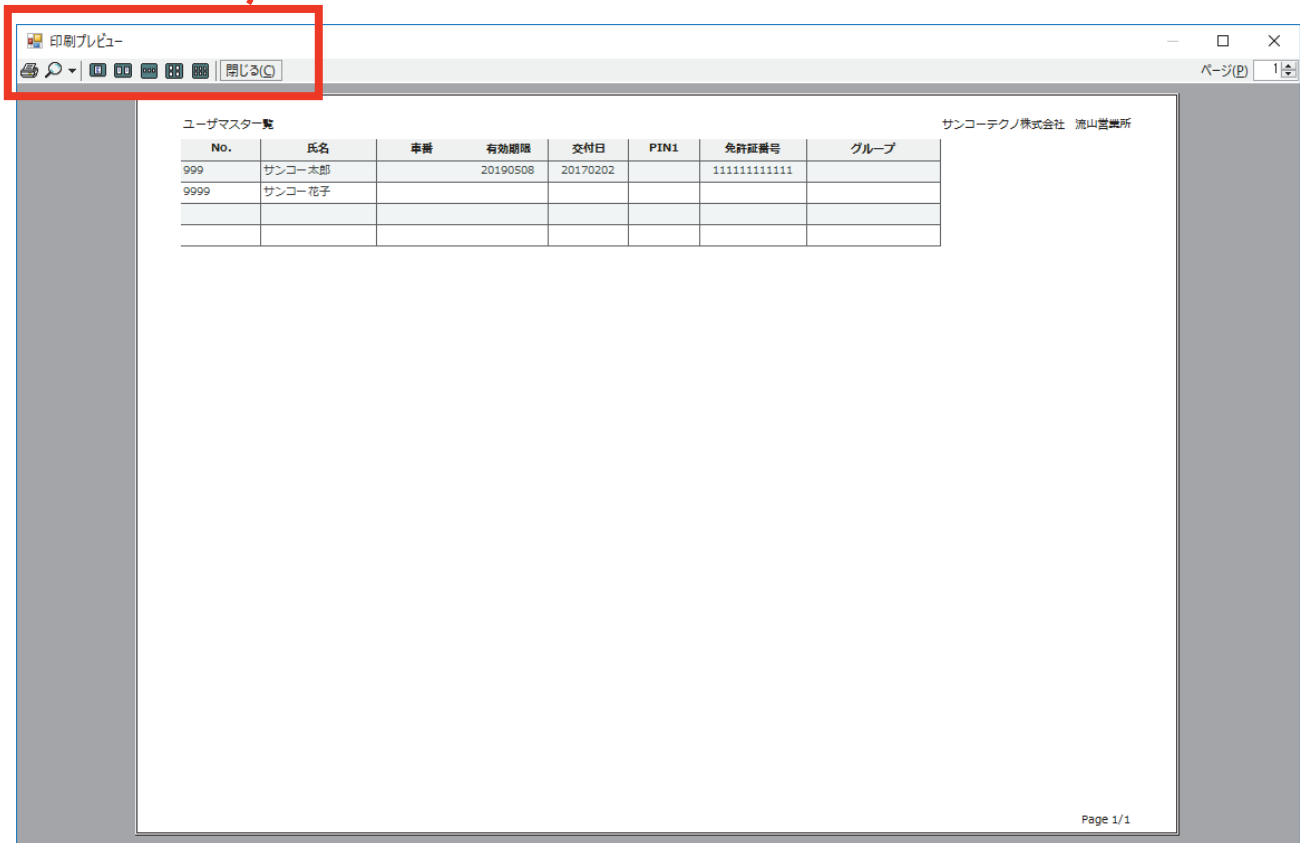


CSV ファイルに登録されていた情報が反映され、ユーザー情報が書き換わり、[保存]を押すと変更内容が保存されます。



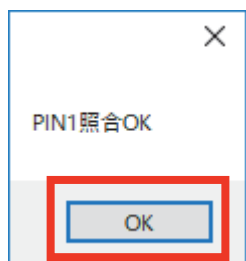
3-6-6. ユーザー設定の印刷方法

[印刷] を選択すると印刷プレビュー画面が表示されます。画面左上の [印刷アイコン] を押すと、ユーザー情報を印刷することができます。



入力した PIN1 が正しい場合には、[PIN1 照合 OK] と表示されます。

その後、[OK] を押すことで照合が完了し、[氏名] [有効期限] [交付日] [免許証番号] の情報が書き換わります。



ユーザー設定

ID : グループ° :

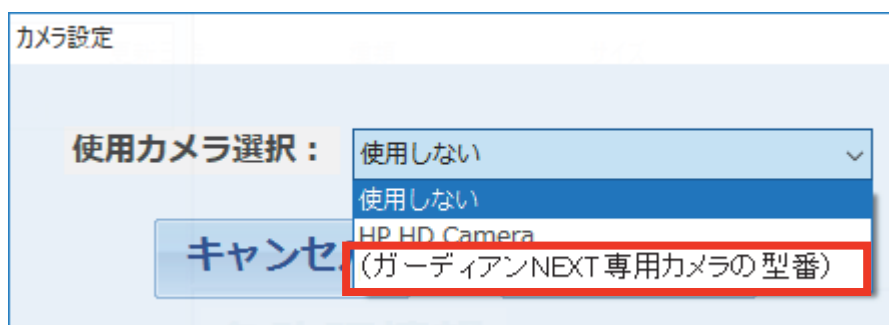
ID	氏名	車番	有効期限	交付日	PIN1	免許証番号	グループ	↑
99999	サンコー五郎		20200101	20180101	****	111111111111	グループ1	
999999	サンコー六郎						グループ2	

3-7. カメラ設定

専用カメラの USB ケーブルを PC と接続してください。

ALCGuardianNEXT 専用カメラを選択してください。

(2022 年現在は、[Logicool HD Webcam C270n] を使用しています)



※IT 点呼をご利用の方は、IT 点呼専用カメラとお間違えないように十分ご注意ください。

(2022年現在、IT 点呼専用カメラは BUFFALO BSWHD06M USB Camera を使用しています)

3-8. メール設定

測定結果をメールで送信することができます。

送信する場合には、各項目に設定条件を入力してください。

メール設定

送信タイプ： 送信しない 反応あり 全て

SMTPサーバー：

SMTPポート：

SSL：

SMTP認証：

SMTP ID：

SMTP PW：

送信元：

宛先：

タイトル：

測定画像送付：

POP BEFORE SMTP：

POPサーバー：

POPポート：

メール設定	
名称	機能
送信タイプ	[送信しない] …メールを送信しません。 [反応あり] …アルコール反応が検出された場合にのみメールを送信します。 [全て] …アルコール反応の検出結果に関わらず、測定結果を全件メール送信します。
SMTP サーバー	SMTP サーバー名を設定します。
SMTP ポート	ポート番号を選択してください。
SSL	SSL を使用する場合は、[する] を選択してください。
SMTP 認証	SMTP 認証が必要な場合は、[する] を選択してください。
SMTP ID	SMTP ID を設定します。
SMTP PW	SMTP パスワードを設定します。

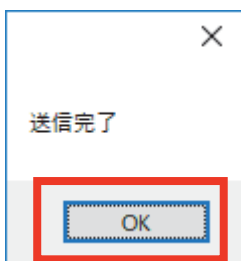
メール設定	
名称	機能
送信元	メール送信元のメールアドレスを登録します。
宛先	メール送信先のメールアドレスを登録します。
タイトル	メールの件名を登録します。
測定画像送付	[する] …測定画像を添付します。 [しない] … [カメラ設定] を [使用しない] に設定した場合は、こちらを選択してください。
POP BEFORE SMTP	SMTP に利用者認証を付加します。
POP サーバー	POP サーバー名を設定します。
POP ポート	POP ポートを設定します。
キャンセル	設定内容を保存せず、メール設定を閉じます。
送信テスト	メールの送信テストを行います。
登録	入力した情報を登録します。

3-8-1. 送信テストの方法

[送信テスト] を押すと、テスト送信することができます。



送信が完了した場合、[送信完了] という表示がされますので、[OK] を押してください。



宛先に設定されているメールアドレスにメールが届いているか、確認をしてください。

※送信テストイメージ

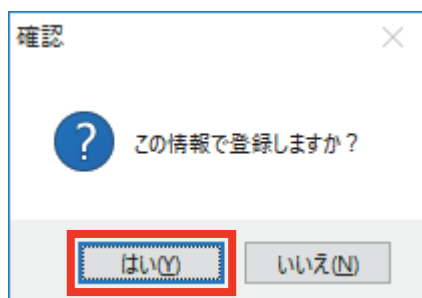
件名: Guardian 警報

差出人: taro.s@sanko-techno.co.jp

メッセージ: 送信テスト

送信テストが正常に行われたことを確認後、[登録] を押して、設定を保存してください。

[この情報で登録しますか?] というメッセージが表示されますので、[はい] を押して完了となります。



登録完了後、測定結果がメール送信されるようになります。

※転送イメージ

件名: Guardian 警報

差出人: taro.s@sanko-techno.cp.jp

メッセージ: ID:999 氏名: サンコー太郎のアルコール測定結果は [0.000] です。

3-9. パスワード設定

3-9-1. パスワードの設定方法

各種設定変更時にパスワードを設ける場合には、[パスワード設定] よりパスワードを登録してください。

パスワード設定

登録するパスワードを8桁以内で入力してください

パスワード: ****

再入力: ****

キャンセル 入力完了

[パスワード] [再入力] 欄に 8 桁以内の文字を入力し、[入力完了] を押すことで設定が完了します。

3-9-2. パスワードを変更する場合

[パスワード設定] より、登録しているパスワードを入力します。

パスワード入力

パスワードを入力してください

キャンセル 入力完了

再度、[パスワード設定] を開くと、設定画面が表示されますので、新しく登録したいパスワードを [パスワード] [再入力] 欄に入力します。

※パスワード設定を無効にしたい場合は、[パスワード] [再入力] 欄を空欄にして [入力完了] を押してください。

※パスワード設定を行うと、[環境設定] [ユーザー設定] [メール設定] [カメラ設定] [測定結果] すべての設定変更時にパスワード入力が必要になります。

3-10. 確認者マスタ

ID	確認者名
999	確認者テスト

行挿入 行削除 キャンセル 保存

確認者マスタ	
名称	機能
ID	確認者のIDを入力してください。
確認者名	確認者（管理者）の氏名を入力してください。
行挿入	行を追加します。
行削除	選択した行を削除します。
キャンセル	設定内容を保存せず、ユーザー設定画面を閉じます。
保存	入力した情報を保存します。

3-11. 車番マスタ

車番	備考
111111111111	車番テスト
水戸あ300 0979	

行挿入 行削除 キャンセル 保存

車番マスタ	
名称	機能
車番	登録したい車番を入力してください。
備考	車番の車両名等を入力してください。
行挿入	行を追加します。
行削除	選択した行を削除します。
キャンセル	設定内容を保存せず、ユーザー設定画面を閉じます。
保存	入力した情報を保存します。

3-12. 指示事項

指導事項マスタ
×

指導事項【最大14文字】

1	指示事項テスト
2	交差点注意
3	一時停止厳守
4	雨スリップ注意
5	
6	
7	
8	

取消

確定

指示事項マスタ	
名称	機能
取消	入力情報を取消（削除）します。
確定	入力した情報を確定（保存）させます。

3-13. 【測定結果】項目

ALCGuardianNEXT オープン画面左上のメニューより、[測定結果] を選択すると、測定結果を表示することができます。

赤色表示は、アルコール反応結果を示しています。

出/中/帰	ID	氏名	測定日	測定値	車番	免許残日数	免許証番号	測定画像
帰庫	9999	サンコー花子	2018/11/30 15:19:01	0.000				
出庫	9999	サンコー花子	2018/11/30 15:17:30	0.057				
帰庫	999	サンコー太郎	2018/11/30 15:16:36	0.262			111111111111	
出庫	999	サンコー太郎	2018/11/30 15:15:56	0.000			111111111111	

3-14. データ編集

測定結果画面で**実際に測定したデータをダブルクリック**すると以下データ編集画面が表示されます。この画面の氏名、測定日時、測定値、免許残日数、免許証番号の5項目以外は編集可能です。

出/中/帰:	出庫
氏名:	999:サンコー太郎
測定日時:	2022 / 07 / 19 17 : 08 : 44
車番:	9999
測定値:	0.000 有
免許残日数:	
免許証番号:	
確認者名:	9999:確認太郎
確認方法:	対面
指示事項:	指導事項 2
その他必要事項:	指導事項 3

酒気帯び有無の選択ボタン
0.00であっても、点呼での
総合判断で飲酒ありにする
場合、変更可能。

3-15. 測定データの変遷履歴ログ

3-14. で編集したサイン変更履歴のログが残ります。

例) 確認者名を確認太郎⇒確認三郎に変更した。

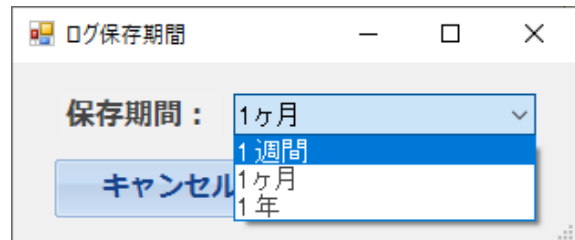
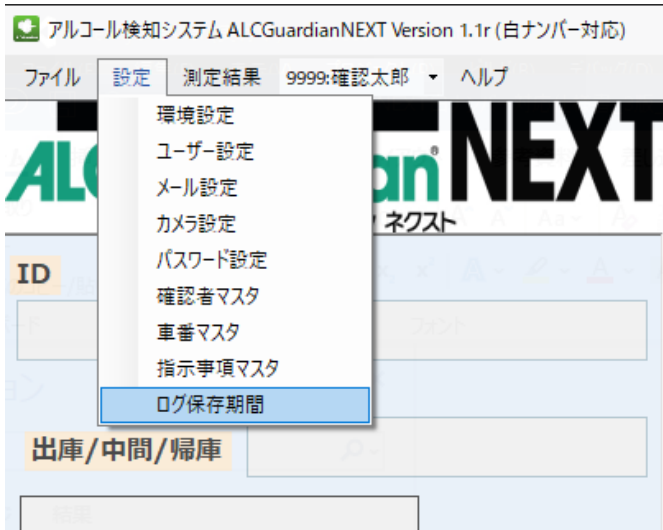
変更前	変更後
出/中/帰:	出庫
氏名:	999:サンコー太郎
測定日時:	2022 / 07 / 19 17 : 08 : 44
車番:	9999
測定値:	0.000 有
免許残日数:	
免許証番号:	
確認者名:	11111111:確認三郎
確認方法:	対面
指示事項:	指導事項 2
その他必要事項:	指導事項 3

以下のログの期間設定機能は、
 alc.ini 【GENERAL】 LOG_TERM_SETTING=1 を設定した場合に有効化されます。
 通常は、ログの期間変更を通常モードの場合は非表示にしています。

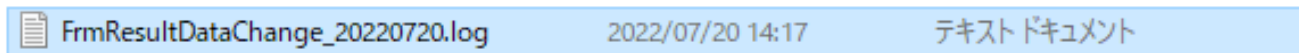
Guardian¥DataChangeフォルダに以下ファイルのように残す。保存期間は設定で変更可能。
 (1週間、1ヶ月、1年から選択)

※iniファイル設定項目は以下

alc.ini 【GENERAL】 LOG_TERM = (日数)



ログファイルの中身



3-16. 確認表

測定結果画面から、確認表を選択すると、「酒気帯び確認記録表」がPDF出力されます。
 測定日より印字した年月日を選択し、検索をかける事で、印刷内容が変わります。



酒気帯び確認記録表【1年保存】

会社名：サンコーテクノ株式会社

運転前								運転後							
確認日時	運転者名/車両番号	確認方法	検知器の使用	飲酒測定値 (mg/l)	酒気帯び	指示事項/その他	特記事項	確認者	確認時間	確認方法	検知器の使用	飲酒測定値 (mg/l)	酒気帯び	指示事項/その他	確認者
1月13日 11時13分	テスト 1234	対面	有	0.000	無	交差点注意 車両清掃		確認者テスト	18時14分	対面	有	0.000	無		確認者テスト

第4章 測定方法

4-1. 測定前に確認すること

呼気アルコール検知システム ALCGuardianNEXT で測定を開始する前に、以下の項目を確認してください。

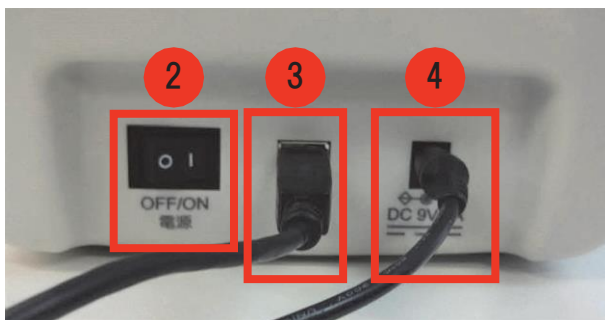
4-1-1. 呼気アルコール検知器 ST-3000

- ① コンセントは接続されていますか？ ✓check
- ② 電源は [ON] になっていますか？ ✓check
- ③ USB ケーブルは接続されていますか？ ✓check
- ④ DC ケーブルは本体に接続されていますか？ ✓check
- ⑤ ST-3000 デバイスは認識されていますか？ ✓check

(第1章 1-2 「呼気アルコール検知器 ST-3000 用ドライバのインストール」をご参照ください)

- ⑥ COM ポート番号は間違っていないですか？ ✓check

(第4章 4-1-1 「基本設定」をご参照ください)



※呼気アルコール検知器本体後部

4-1-2. 呼気アルコール検知システム ALCGuardianNEXT 専用カメラ

- ① USB ケーブルは接続されていますか？ ✓check
- ② デバイスマネージャーを確認し、カメラは認識されていますか？ ✓check
([デバイスマネージャー] より、[イメージングデバイス] を選択し、ALCGuardianNEXT 専用カメラの型番が表示されていれば、正常に認識されています)
- ③ カメラ設定は間違っていないですか？ ✓check

(第4章 4-3 「カメラ」設定をご参照ください)

4-1-3. IC 免許証リーダー (IC 免許証リーダーをご利用の場合)

① USB ケーブルは接続されていますか? ✓check

② ドライバのインストールは完了していますか? ✓check

(第1章 1-3 「IC 免許証リーダー用ドライバのインストール」をご参照ください)

③ IC 免許証リーダーデバイスは認識されていますか? ✓check

(第1章 1-3 「IC 免許証リーダー用ドライバのインストール」をご参照ください)



※設定が完了していない場合、オープン画面にエラーメッセージが表示されますので、再度①～③をご確認ください。

ID	氏名
<input type="text"/>	<input type="text"/>
出庫/帰庫	車番
<input type="text"/>	<input type="text"/>
ALC測定値	
<input type="text"/>	mg/l

測定準備完了
テンキーの【出】【帰】を選択してください

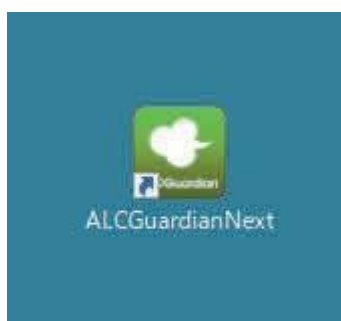
IC免許証リーダー接続エラーです。USBケーブルの接続を確認してください。接続されている場合は、USBケーブル抜き差し、改善されない場合はドライバーの再インストールを行ってください。

4-1-4. テンキー（テンキーを利用し、ID 入力する場合）

① USB ケーブルは接続されていますか？ check

4-2. 測定準備完了

「4-1. 測定前に確認すること」が完了後、デスクトップ上のショートカットから呼気アルコール検知システム ALCGuardianNEXT を起動してください。



オープン画面のメッセージ表示欄が「測定準備中」から「測定準備完了」に切り替われば、測定することができます。

ファイル 設定 測定結果	
呼気アルコール検知システム	
ALCGuardianNEXT	
アルコガーティアン ネクスト	
2019/01/21 (月) 15:26:34	
今日も安全運転をお願いします。	
測定データ	
項目 データ	
ID/氏名	
区分/日時	
ALC/免状	
車番	
1	写真
ID/氏名	
区分/日時	
ALC/免状	
車番	
2	写真
ID/氏名	
区分/日時	
ALC/免状	
車番	
3	写真

免許証情報

測定準備完了
テンキーの【出】【帰】を選択してください

4-3. 測定開始

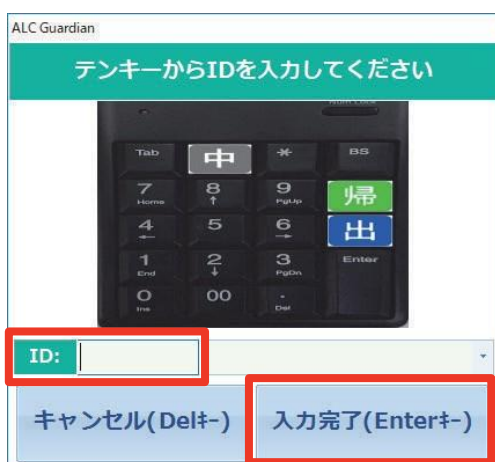
4-3-1. 測定開始

測定を開始する方法は 2 通りございます。

① ID 入力による測定開始

付属のテンキーを使用し、出庫の場合は [出]、中間の場合は [中]、帰庫の場合は [帰] を選択してください。ID 入力画面表示後、測定者の ID を入力し [Enter] を押すと、測定が開始されますので、10秒以内に5秒間呼気を吹き込み続けてください。

※ [環境設定] の [出庫/中間/帰庫チェック] を [しない] に設定した場合は、[出庫/(中間)/帰庫] を選択せずに ID 入力のみで測定を行うことができます。



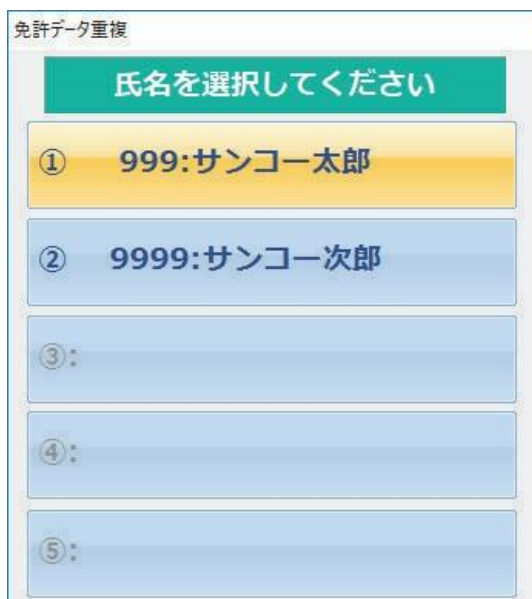
② IC 免許証リーダーによる測定開始

付属のテンキーを使用し、出庫の場合は [出]、中間の場合は [中]、帰庫の場合は [帰] を選択してください。このとき、[環境設定] の [免許証設定] より、[IC 免許証リーダー使用] が [使用する] に設定されている場合、IC 免許証リーダーの画面が表示されます。画面表示後、免許証を IC 免許証リーダーにかざしてください。

※ [環境設定] の [出庫/中間/帰庫チェック] を [しない] に設定した場合は、[出庫/(中間)/帰庫] を選択せずに ID 入力のみで測定を行うことができます。



※免許証の有効期限と交付日が同一の測定者がある場合、氏名選択画面が表示されますので、測定者を選び、[Enter] を押してください。



免許証の有効日数表示後、アルコール測定が開始されますので、10秒以内に5秒間呼気を吹き込み続けてください。測定完了になると、アルコール測定値が表示されます。

ファイル 設定 測定結果

呼吸アルコール検知システム
ALCGuardianNEXT
アルコガードイアン ネクスト

2018/11/30 (金) 13:18:18
今日も安全運転をお願いします。

ID 氏名
999 サンコー太郎

出庫/中間/帰庫 車番

出庫

**免許証忘れに
注意してください！！**

ALC測定値
0.000 mg/l

2019年05月07日 まで有効
免許更新日まで残り **158** 日
免許証番号 **111111111111**

アルコールは検出されませんでした

ユーザー登録上で免許証の有効期限と交付日が確認できない場合は、「免許証情報に誤りがあります。登録情報を確認してください」とメッセージが表示されます。

(「ユーザー設定」より、免許証情報を登録してください)

ID 氏名

出庫/中間/帰庫 車番

出庫

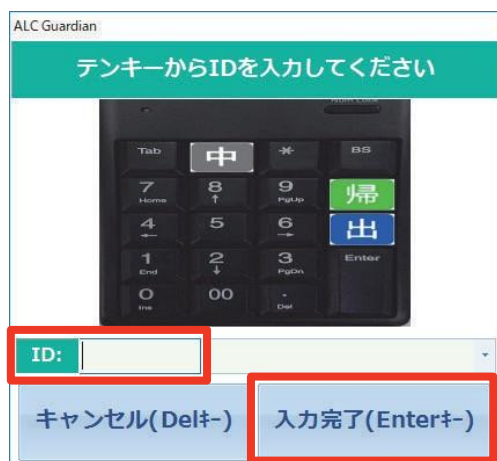
ALC測定値
— — —
■ mg/l

免許証情報

免許証情報に誤りがあります。登録情報を確認してください

4-3-2. 白ナンバー用測定方法

付属のテンキーを使用し、出庫の場合は [出]、中間の場合は [中]、帰庫の場合は [帰] を選択してください。このとき、[環境設定] の [免許証設定] より、[IC 免許証リーダー使用] が [使用する] に設定されている場合、IC 免許証リーダーの画面が表示されます。画面表示後、免許証を IC 免許証リーダーにかざしてください。



アルコール測定前に表示される画面では車両番号を手入力、プルダウンから選択できます。この車両番号の桁数を、車のナンバーすべてが入るように12桁にします。
例) 尾張小牧 500わ XX-XX



4-4. 測定終了

4-4-1. アルコールが検出されなかった場合

アルコールが検出されなかった場合は、測定終了後、メッセージ表示欄に「アルコールは検出されませんでした」と5秒間ほど表示されます。その後、メッセージが「測定準備完了」に切り替われば、次の測定を行うことができます。

ID 999	氏名 サンコー太郎	
出庫/帰庫 出庫	車番 	
ALC測定値 0.000 mg/l	免許証情報	
アルコールは検出されませんでした		

↓

ID 	氏名 	
出庫/帰庫 ----	車番 	
ALC測定値 - . - - - mg/l	免許証情報	
測定準備完了 テンキーの【出】【帰】を選択してください		

4-4-2. アルコールが検出された場合

アルコールが検出された場合は、ALC測定値が赤く表示され、メッセージ表示欄に「アルコールが検出されました 管理者に報告してください」と表示されます。このとき、音声案内を「する」に設定していた場合、警報音が鳴ります。また、ALC警報パトライトをご利用の場合も、警報音が鳴ります。ALC測定値を確認後、「確認」を押すことで、次の測定を行うことができます。

ID	氏名	
999	サンコー太郎	
出庫/中間/帰庫	車番	
出庫		
ALC測定値	確認	
0.176	mg/l	
免許証情報		
アルコールが検出されました 管理者に報告してください		



ID	氏名	
出庫/帰庫	車番	

ALC測定値		
- . - - -	mg/l	
免許証情報		
測定準備完了 テンキーの【出】【帰】を選択してください		

4-5. 測定結果の表示

オープン画面より「測定結果」を選択すると、測定結果が一覧で表示されます。また、指定の条件で測定結果を検索することができます。



This screenshot shows the search and confirmation interface. It includes a search bar with various filters and a table of results. Numbered callouts (1-11) point to specific UI elements:

- 1: Group filter (グループ)
- 2: Date filter (測定日)
- 3: ID input field
- 4: Measurement value filter (測定値)
- 5: In/Out/Return filter (出/中/帰)
- 6: Previous/Next navigation buttons (<<前 次>>)
- 7: License validity filter (免許証残日数)
- 8: Update after measurement filter (測定後更新)
- 9: Image attachment filter (画像付)
- 10: Search button (検索)
- 11: New registration button (新規登録)

	出/中/帰	ID	氏名	グループ	確認者	確認方法	指示事項	その他
1	帰庫	999	テスト		999:確認者テスト	対面		

The 'データ編集' (Data Edit) dialog box allows for editing the details of a selected record. The fields shown are:

- 出/中/帰: 帰庫
- 氏名: 999:テスト
- 測定日時: 2023 / 01 / 13 18 : 14 : 31
- 車番: 1234
- 測定値: 0.000 (無)
- 免許残日数: 365
- 免許証番号: (empty)
- 確認者名: 999:確認者テスト
- 確認方法: 電話
- 指示事項: (empty)
- その他必要事項: (empty)

Buttons at the bottom: 削除 (Delete), キャンセル (Cancel), 変更 (Change).

ダブルクリックすることで、データ編集が可能です。

測定結果 検索条件		
番号	名称	機能
1	グループ	グループを選択します。
2	測定日	測定日を指定します。
3	ID	ユーザーID を指定します。
4	測定値	[ALL] [反応なし] [反応あり] より選択します。
5	出/中/帰	[ALL] [出庫] [(中間)] [帰庫] より選択します。
6	《前/次》	ページが移動します。
7	免許証残日数	入力した数値よりも免許証の有効期限残日数が少ない結果を表示します。
8	測定後更新 [チェックあり]	測定済みの結果が自動的に反映されます。
	測定後更新 [チェックなし]	測定済みの結果は自動的に反映されません。
9	画像付き [チェックあり]	一覧表示ですべての測定画像が表示されます。
	画像付き [チェックなし]	すべての測定画像は表示されず、選択した測定結果のみ、測定画像が表示されます。
10	検索	指定した条件で検索を開始します。
11	新規登録	測定データの新規登録が可能です。

第5章 出力方法

5-1. 印刷

測定結果画面の [ファイル] より、[印刷] を押すと、測定結果を印刷することができます。

※検索条件を設定していた場合、条件で絞り込まれた測定結果のみを印刷することができます。

5-1-1. 「測定日」による条件設定で印刷する場合

「2018年11月01日～30日」の測定結果を印刷する場合、[測定日] を設定し、[検索] を押します。

The screenshot shows the '測定結果' window with the following search criteria: Group: ALL, Measurement Date: 2018年11月01日～30日, ID: (empty), Measurement Value: ALL, Out/In/Status: ALL, and checkboxes for '測定後更新' and '画像付き'. The '検索' button is highlighted with a red box. The table below shows the results of the search.

出/中/帰	ID	氏名	測定日	測定値	車番	免許残日数	免許証番号	測定画像
帰庫	9999	サンコー花子	2018/11/30 15:19:01	0.000				
出庫	9999	サンコー花子	2018/11/30 15:17:30	0.057				

「2018年11月01日～30日」までの測定結果のみが表示されます。

The screenshot shows the '測定結果' window with the same search criteria as above. The '検索' button is highlighted with a blue box. The table below shows the results of the search.

出/中/帰	ID	氏名	測定日	測定値	車番	免許残日数	免許証番号	測定画像
帰庫	9999	サンコー花子	2018/11/30 15:19:01	0.000				
出庫	9999	サンコー花子	2018/11/30 15:17:30	0.057				
帰庫	999	サンコー太郎	2018/11/30 15:16:36	0.262			111111111111	
出庫	999	サンコー太郎	2018/11/30 15:15:56	0.000			111111111111	

5-1-2. 「ID」による条件設定で印刷する場合

「ID : 999」の測定結果を印刷する場合、[ID] 欄に 999 を入力し、[検索] を押します。
 (測定日の指定も行う場合は、[測定日] を設定します)

測定結果

グループ: ALL 測定日: 2018年11月01日 ~ 30日

ID: 999 測定値: ALL 出/中/帰: ALL 測定後更新 画像付き

4件中 1~4件目 免許証残日数:

	出/中/帰	ID	氏名	測定日	測定値	車番	免許残日数	免許証番号	測定画像
1	帰庫	9999	サンコー花子	2018/11/30 15:19:01	0.000				
2	出庫	9999	サンコー花子	2018/11/30 15:17:30	0.057				
3	帰庫	999	サンコー太郎	2018/11/30 15:16:36	0.262			111111111111	
4	出庫	999	サンコー太郎	2018/11/30 15:15:56	0.000			111111111111	

「ID : 999」の測定結果のみが表示されます。

測定結果

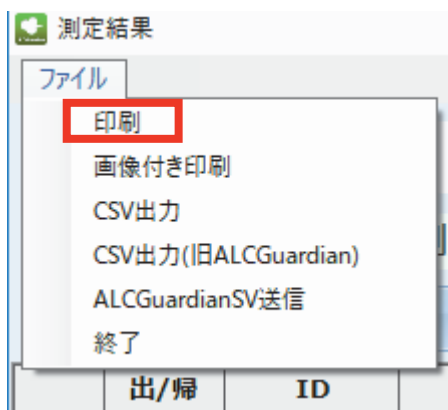
グループ: ALL 測定日: 2018年11月01日 ~ 30日

ID: 999 測定値: ALL 出/中/帰: ALL 測定後更新 画像付き

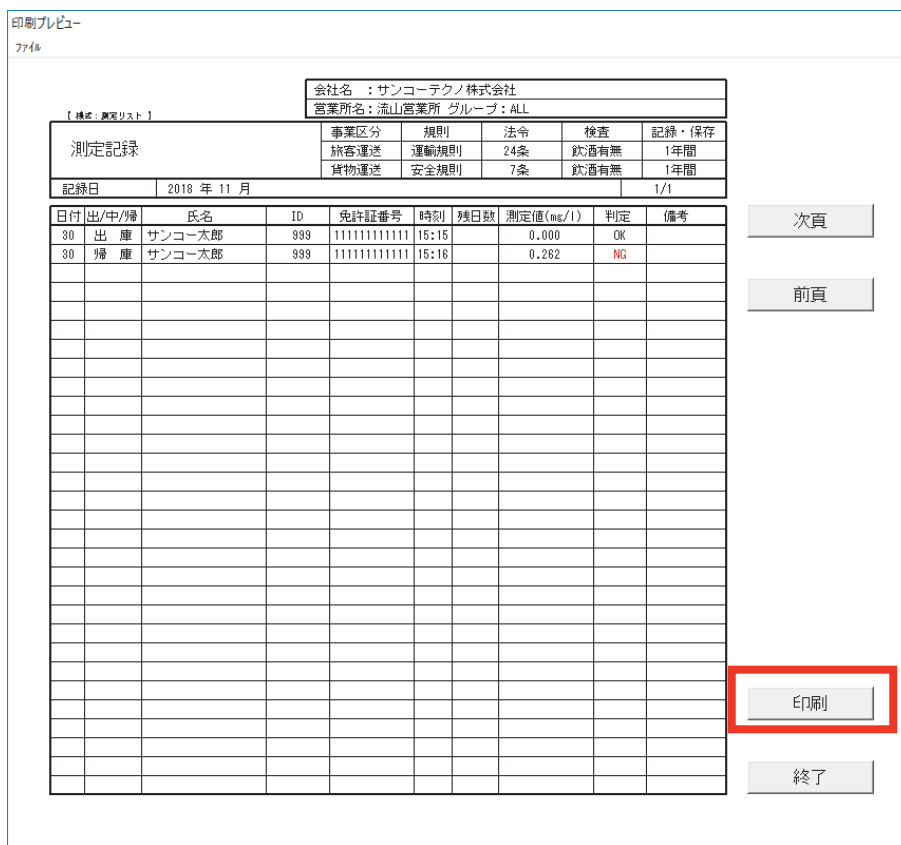
2件中 1~2件目 免許証残日数:

	出/中/帰	ID	氏名	測定日	測定値	車番	免許残日数	免許証番号	測定画像
1	帰庫	999	サンコー太郎	2018/11/30 15:16:36	0.262			111111111111	
2	出庫	999	サンコー太郎	2018/11/30 15:15:56	0.000			111111111111	

左上メニューの [ファイル] より、[印刷] を押します。



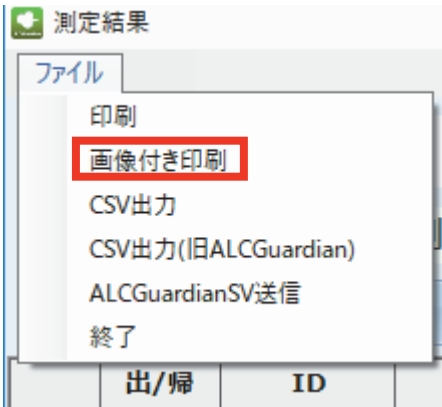
印刷プレビュー画面が表示されますので、[印刷] を押すと印刷が開始されます。



5-2. 画像付き印刷

「5-1. 印刷」と同じ手順で条件設定と検索を行った後、測定結果を測定画像付きで印刷することができます。

左上メニューの「ファイル」より、「画像付き印刷」を押します。



印刷プレビュー画面が表示されますので、「印刷」を押すと印刷が開始されます。

印刷プレビュー

774

会社名 : サンコーテクノ株式会社
営業所名 : 流山営業所 グループ : ALL

【 様式 : 客車付を測定リスト 】

測定記録	事業区分	規則	法令	検査	記録・保存
	旅客運送	運輸規則	24条	飲酒有無	1年間
	貨物運送	安全規則	7条	飲酒有無	1年間

記録日 : 2018 年 11 月 1/1

日付/出中帰	ID/氏名/免許証/種日数	時刻	測定値(mg/l)/判定	画像
30 出庫	999 サンコー太郎 1111111111111111	15:15	0.000 OK	
30 帰庫	999 サンコー太郎 1111111111111111	15:16	0.262 NG	
30 出庫	9999 サンコー花子	15:17	0.057 NG	
30 帰庫	9999 サンコー花子	15:19	0.000 OK	

次頁

前頁

印刷

終了

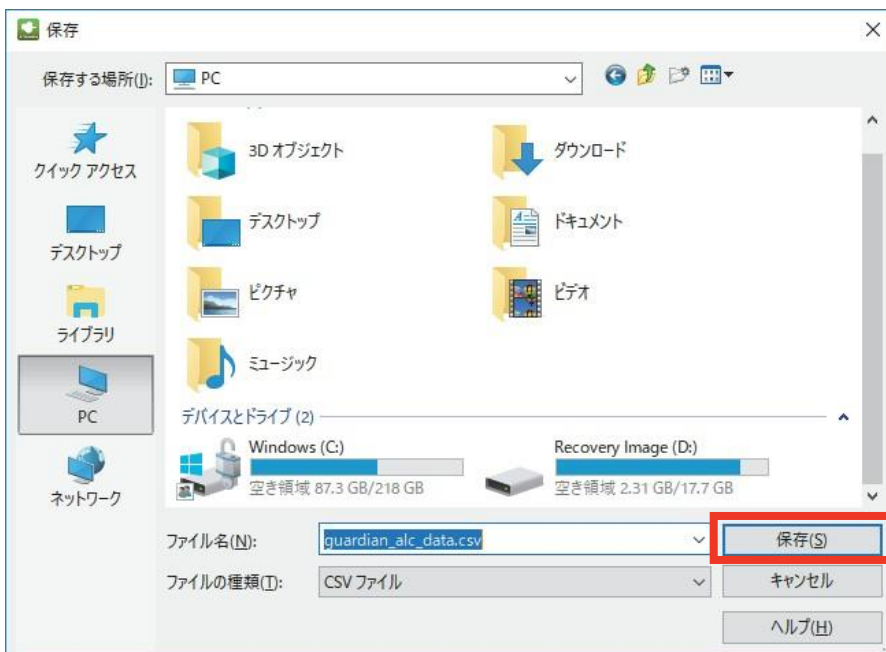
5-3. CSV 出力

「5-1. 印刷」と同じ手順で条件設定と検索を行った後、測定結果を CSV ファイルとして出力することができます。

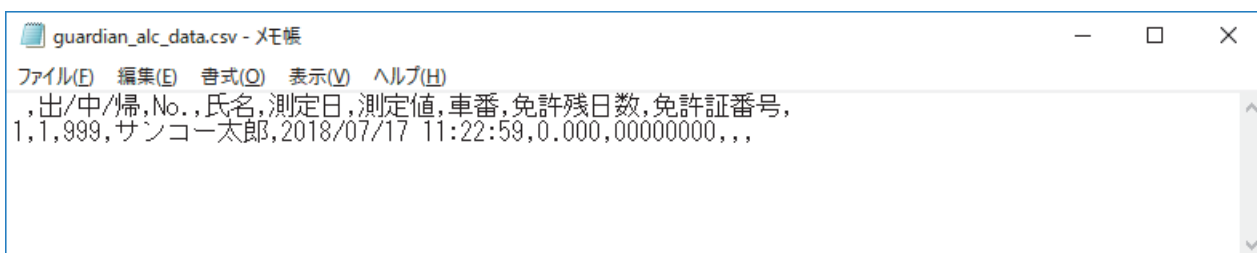
左上メニューの [ファイル] より、[CSV 出力] を押します。



ファイルの保存先を指定して、[保存] を押してください。



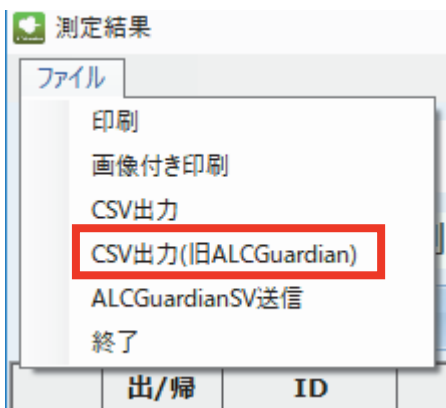
「guardian_alc_data.csv」というファイル名で CSV ファイルが出力されます。



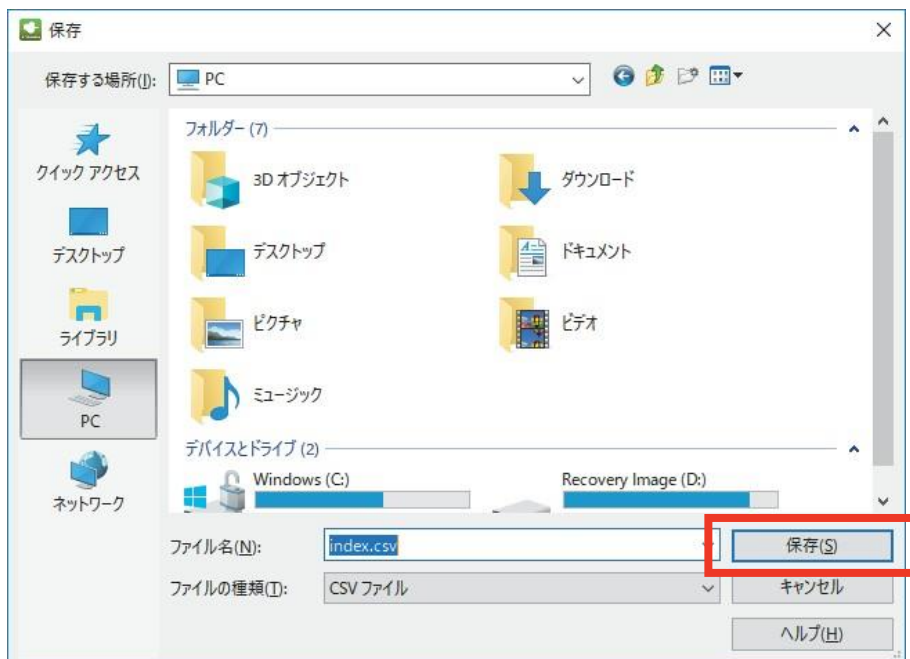
5-4. CSV 出力 (旧 ALCGuardian)

「5-1. 印刷」と同じ手順で条件設定と検索を行った後、測定結果を「旧 ALCGuardian」と同じ形式の CSV ファイルで出力することができます。

左上メニューの [ファイル] より、[CSV 出力 (旧 ALCGuardian)] を押します。



ファイルの保存先を指定して、[保存] を押してください。



「index.csv」というファイル名で CSV ファイルが出力されます。

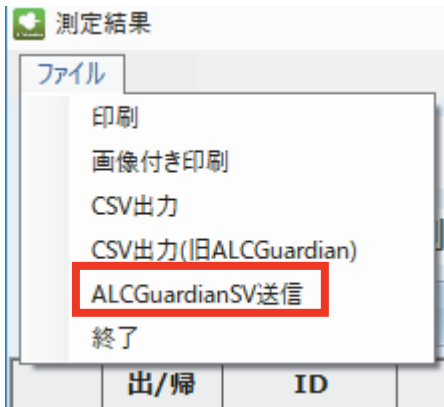


5-5. ALCGuardianSV送信（一元管理ソフトALCGuardianSVをご利用の場合）

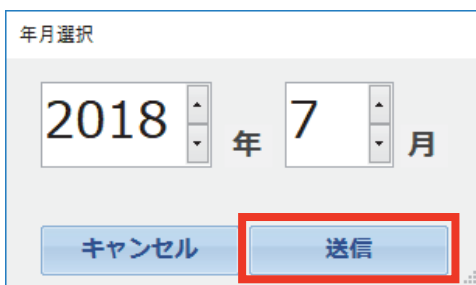
ALCGuardianSV へ測定結果を送信します。

※通常、ALCGuardianSV へ測定結果は自動送信されますが、送信が正常に行われなかった場合は、こちらの機能から手動で測定結果を送信することができます。

左上メニューの [ファイル] より、[ALCGuardianSV 送信] を押します。



送信する測定結果の年月を設定し、[送信] を押します。



ALCGuardianSV を起動し、測定結果が送信されていることを確認してください。



5-6. ヘルプ

製品ヘルプページにジャンプします。



5-7. バックアップ

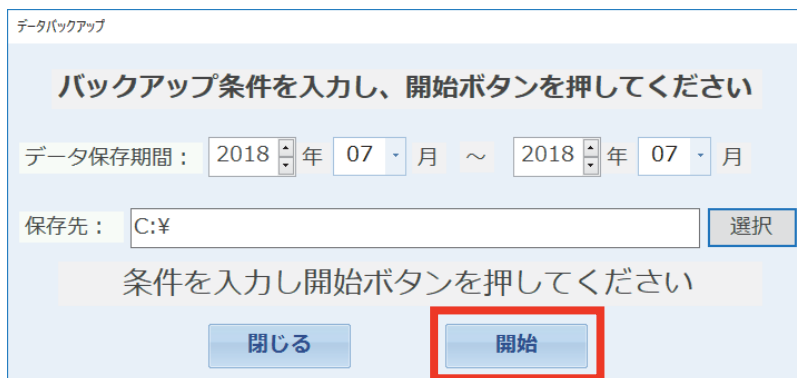
PC 入替え時など、ALCGuardianNEXT のソフト環境をバックアップとして書き出しすることができます。

5-7-1. バックアップファイルの書き出し方法

ALCGuardianNEXT オープン画面の左上メニューの [ファイル] より、[バックアップ] を選択します。



[データ保存期間] [保存先] を指定し、[開始] を押します。

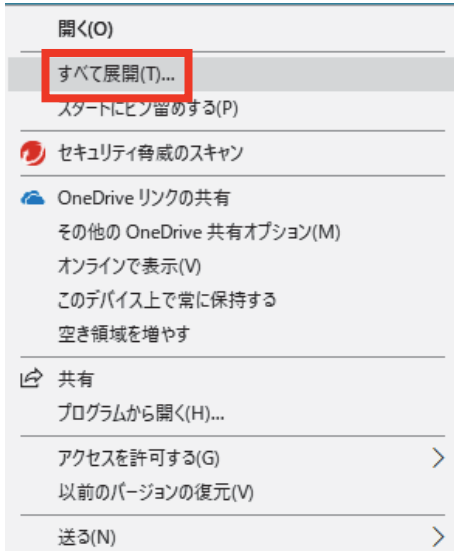


「Guardian_Backup_yyyymm_yyyymm.zip」というファイル名で zip ファイルが書き出しされます。

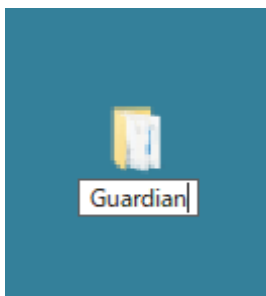
5-7-2. バックアップファイルを本番環境に反映させる場合

バックアップとして保存されている ALCGuardianNEXT のソフト環境を反映することができます。

バックアップファイルの [Zip ファイル] を右クリックし、[すべて展開] を選択して解凍します。



展開したフォルダーのフォルダー名を「Guardian」に変更します。



「Guardian」フォルダーを C ドライブ直下に貼り付けます。



※すでに C ドライブ直下に「Guardian」フォルダーがある場合は、フォルダー名を変更してください。

第6章 Q&A

6-1. 呼気アルコール検知器ST-3000の測定結果に関するQ&A

<p>Q. 判定が高めに出る</p>	<p>A.</p> <ul style="list-style-type: none">● 口の中にアルコール成分が残っている可能性があります。うがいをして再度測定してください。● 飲食直後、喫煙直後、オーラルケア使用直後に測定するとアルコールが検出されますので、飲食後20分以上経過した後うがいをして再度測定してください。● センサーモジュールに強いにおいがしみついている可能性があります。本器からセンサーモジュールを外し、数回振ってにおいを取り除いてください。● においがある場所で測定している場合は場所を変えてください。● マウスピースににおいがしみついている可能性があります。マウスピースを水洗いし、よく乾して再度測定するか、新品に交換してください。
<p>Q. 判定が低めに出る</p>	<p>A.</p> <ul style="list-style-type: none">● 約5秒間しっかりと息を吹きかけていない可能性があります。息を吹きかける際は約5秒間しっかりと吹きかけてください。● マウスピースが所定の場所にセットされていない可能性があります。マウスピースをもう一度所定の場所にセットしてから測定してください。● 風のある場所で測定している場合は場所を変えてください。
<p>Q. 飲酒していないのに、 飲酒した判定が出る</p>	<p>A.</p> <ul style="list-style-type: none">● 飲食直後、喫煙後、オーラルケア使用後に測定している可能性があります。飲食後20分以上経過した後うがいをし、再度測定してください。● においがある場所で測定している場合は、場所を変えて測定してください。センサーモジュールを本器から取り外し、数回振って再度測定してください。● 点検キットや除菌グッズ、オーラルケアグッズ、アルコール成分を含んだものとセンサーモジュールを密閉された状態の中で保管している可能性があります。アルコール成分が含まれているものとセンサーモジュールを一緒に保管しないでください。一緒に保管をしていた場合は、数値が出なくなるまでに数時間～1週間かかる場合があります。

6-2. 故障かな?と思ったら (呼気アルコール検知器ST-3000のエラー表示に関して)

Er00	ウォームアップエラーまたは通信エラーです。センサーモジュールを取り付けてから本器背面部の電源ON/OFFスイッチで電源を入れなおしてください。改善されない場合は故障の可能性がありますので弊社までお問い合わせください。
Er01	START表示してから10秒以内に吹きかけていない可能性があります。START表示してから10秒以内に吹きかけてください。
Er02	吹きかけが不足していたり、吹きかけを途中でやめている可能性があります。しっかりと約5秒間吹きかけてください。
Er03	パスワードが正しく入力されていない可能性があります。正しいパスワードを入力してください。 ※パスワードを忘れた際は、呼気アルコール検知器ST-3000取扱説明書「パスワードを初期化する」を参照してください。
Er04	Bluetooth通信異常です。再度Bluetooth通信を設定してください。改善しない場合は弊社までお問い合わせください。
Er06	センサー使用回数が75,000回を超えている可能性があります。弊社までお問い合わせいただき、速やかにセンサーモジュールを交換してください。 ※「Er06」が点灯するとセンサーモジュールを交換するまで測定できませんのでご注意ください。 ※センサーモジュールの交換の場合は「センサーモジュール交換について」を参照してください。
Er09 Er11 Er12	システムエラーです。電源を入れなおし、改善されない場合は故障の可能性があります。弊社までお問い合わせください。

※本器ではEr05、07、08、10は表示されません。

6-3. センサーモジュールについて

<p>「センサー使用回数 寿命表示」 バーグラフが全点減している</p>	<p>センサー使用回数が70,000回を超えている可能性があります。センサーモジュール交換時期を過ぎておりますので、速やかにセンサーモジュールの交換をお願いします。</p> <p>※交換メンテナンスの時期に関しては、メンテナンス時期の約1ヵ月前にご案内します。</p> <p>※回収された旧センサーモジュールは、分解・分別してリサイクルします。</p> <p>※センサーには寿命（1年間）がありますので交換してください。期間を過ぎますと保証外となります。また、保証期間外に交換メンテナンスを実施する場合、基本費用35,000円（税抜き）に再校正費用10,000円（税抜き）を加算した、45,000円（税抜き）が交換費用となりますのでご了承ください。</p>
----------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6-4. 呼気アルコール検知システムALCGuardianNEXTに関するQ&A

<p>Q. ALCGuardianNEXTが 起動できない</p>	<p>A.</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設定ファイルが壊れている可能性があります。弊社までお問い合わせください。
<p>Q. ALCGuardianNEXTが 起動時にフリーズして しまう</p>	<p>A.</p> <ul style="list-style-type: none"> ● カメラ設定を「使用しない」にして再度お試しください。この方法でソフトが動作した場合、WEBカメラの故障が考えられますので交換が必要です。弊社までお問い合わせください。
<p>Q. Windowsアップデートを した後、ALCGuardian NEXTが動かなくなった</p>	<p>A.</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Windowsアップデートにより、設定が初期化されてしまう場合がありますので、「第1章 ドライバ・ソフトの設定」から、ソフトの設定環境を再度確認してください。ご不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせください。
<p>Q. WEBカメラが映らな くなった</p>	<p>A.</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [設定] より「カメラ設定」を選択し、[カメラ使用]の有無を確認、または再起動を行ってください。 ● ご利用中のウイルス対策ソフトを一度停止状態にして再度お試しください。この方法でWEBカメラが映るようになりましたら、ウイルス対策ソフトをWEBカメラが使用できる設定に変更してください。 ● WEBカメラのUSBケーブルが接続されているか確認してください。

<p>Q. 「測定準備完了」にならない</p>	<p>A. ●ALCGuardianNEXTオープン画面左上メニューの「設定」より、「環境設定」の検知器COM番号が呼気アルコール検知器ST-3000のCOM番号と合っているか確認してください。</p>
<p>Q. テンキーの「出」「中」「帰」を押しても測定が開始されない</p>	<p>A. ●ALCGuardianNEXTを再起動してください。 ●テンキーのUSBケーブルが接続されているか確認してください。</p>
<p>Q. IDを入力し、Enterを押しても測定が開始されない</p>	<p>A. ●入力モードが全角になっている場合や、「Num Lock」がOFFになっている可能性があります。半角で入力できていることを確認してもう一度入力してください。 ●ALCGuardianNEXTのオープン画面が最前面になっているか確認してください。</p>
<p>Q. 免許証で測定を開始させたい場合は？</p>	<p>A. ●オプション品のIC免許証リーダーを使用します。詳しくは弊社までお問い合わせください。</p>
<p>Q. IC免許証リーダーで免許証が読み込めない</p>	<p>A. ●勤務状態「出庫」「中間」「帰庫」の入力が済んでいない場合は、免許証読み取り画面が表示されません。勤務状態の入力をお願いします。 ●PCを再起動してください。 ●ALCGuardianNEXTを再起動してください。 ●インストーラーを再度インストールしてください。 ●USBケーブルの抜き差しを行った後、デバイスマネージャーにNFCポートが表示されているか確認してください。 ●呼気アルコール検知器ST-3000の電源を一度OFFにして再度お試しください。改善されない場合は弊社までお問い合わせください。 ●ALCGuardianNEXTのオープン画面が最前面になっているか確認してください。</p>
<p>Q. IC免許証リーダーで免許証を読み込んで登録したIDが表示されない</p>	<p>A. ●「ユーザー設定」より「免許証読込」を再度行ってください。</p>

<p>Q. 呼気アルコール検知器 ST-3000の測定が開始 されない</p>	<p>A. ● USBポートを交換するなど、接続を確認して再度測定してください。</p>
<p>Q. 「吹きかけエラー」と 表示された場合は？</p>	<p>A. ● 再度、測定を行ってください。その際、5秒間、息を強く吹きかけ続けてください。</p>
<p>Q. 「タイムアウトエラー」と 表示された場合は？</p>	<p>A. ● 再度、測定を行ってください。その際、ブザーが鳴った後、10秒以内に息を吹きかけてください。</p>
<p>Q. 勤務状態（出勤「中間 帰庫」）を間違えて測定 した場合は？</p>	<p>A. ● 正しい勤務状態を選択し、再度測定してください。</p>
<p>Q. 測定結果におかしな数字 が表示される</p>	<p>A. ● 呼気アルコール検知器ST-3000本体もしくはセンサーモジュールに問題がある可能性があります。弊社までお問い合わせください。</p>
<p>Q. メール設定をしたが、 メールが送信されない</p>	<p>A. ● 他のメールアドレスに設定して正常に送れるかお試してください。正常に送れた場合、アドレスの入力が誤っている可能性がございます。 ● ご利用のメールアカウントにアクセスし、アカウントの再認証を行ってください。長くご利用になっていないメールアカウントに送る場合、認証が確認されていないことが原因でメールを送れない可能性があります。 ● 再度、[メール設定]を確認してください。過去にSMTP IDが誤っていたなどのケースがあります。</p>
<p>Q. PC起動時に ALCGuardianNEXT を 自動的に起動するよう にしたい</p>	<p>A. ● スタートアップの設定を行ってください。ご不明な場合は、弊社までお問い合わせください。</p>
<p>Q. PCを入れ替えたい</p>	<p>A. ● 「6-6 バックアップ」の手順に沿って、入替え作業を行ってください。 ● IT点呼をご使用の場合は、弊社までお問い合わせください。</p>

お問い合わせに関して

ご不明な点がある場合は、下記フリーダイヤルにお問い合わせください。

 **0120-071-735**

お電話のみでのご対応が難しい場合は、下記のいずれかの方法でご対応させていただきます。

①リモートアクセスソフト「TeamViewer」によるオンライン上での対応

リモートアクセスソフト「TeamViewer」を使用して、担当者が遠隔で操作させていただきます。
この方法をご利用する場合、まずは以下のサイトより「TeamViewer」のダウンロードをお願いいたします。

URL <https://st-alc.com/tvdl/>

②訪問による対応

リモートアクセスソフト「TeamViewer」がご利用になれない場合は、後日、担当者が訪問し、対応いたします。

※この場合、訪問費用が発生いたしますのでご注意ください。

FUTUREX
EMPATHY

「管理」から「守る」へ…未来につなぐ

サンコーテクノ株式会社

機能材本部 機能材営業 / 〒 270-0107 千葉県流山市西深井 1028-14



0120-071-735

FAX 04-7155-6325 **URL** <http://st-alc.com/>

S191001PG